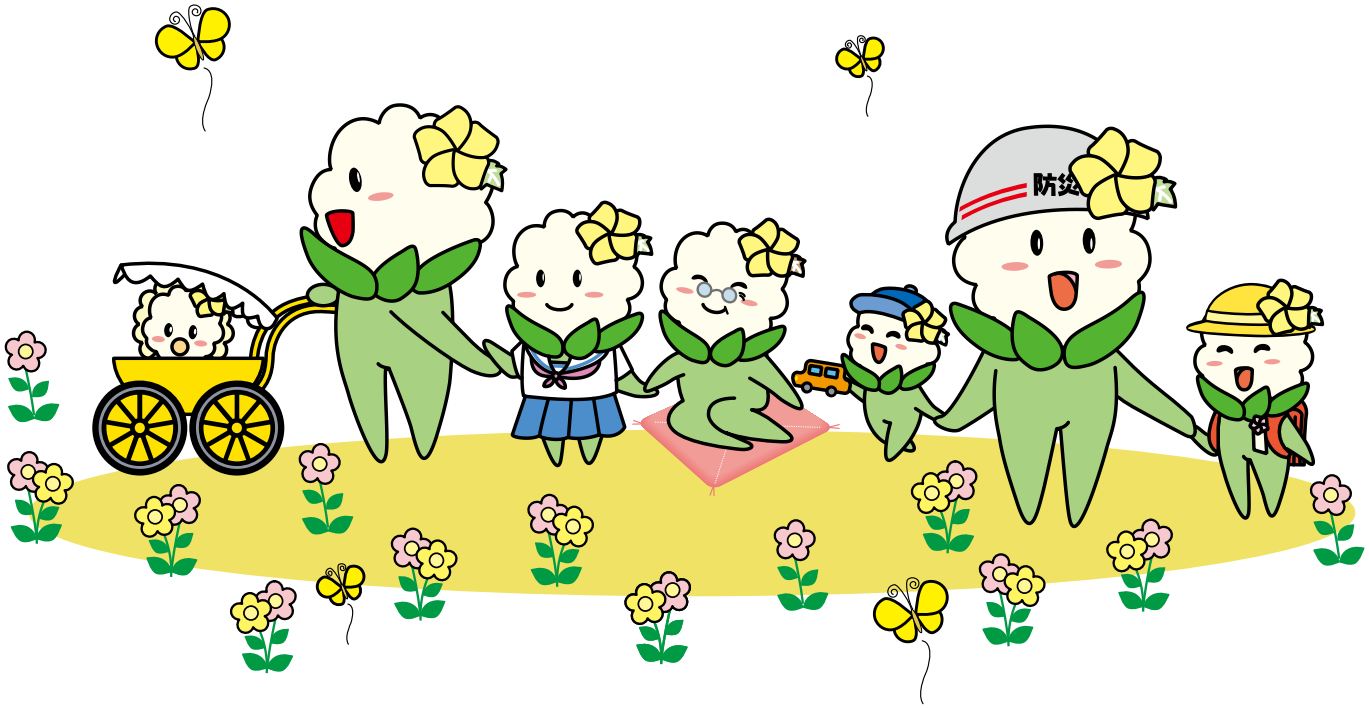
ひらの区民モニター　アンケート結果

令和３年度



平野区役所

【アンケートの概要】

○目的

平野区では、区民のみなさんから区の事業などについてのご意見をうかがい、それを区政へ反映するために、ひらの区民モニター（アンケート調査）を実施しています。実施方法としては、区内在住の 18 歳以上の方を対象として、住民基本台帳データから無作為に抽出した方々に、アンケートを送付させていただきました。

※本アンケート結果はあくまで回答者における回答状況を集計したものであり、区民全体の状況を表すものではありません。

○実施状況

実施期間：令和 3 年 10 月1日～同年 11 月 25 日

調査対象：住民基本台帳より無作為に抽出した 18 歳～90 歳までの区民　3,000 名

調査方法：郵送

回答方法:郵送又はオンライン

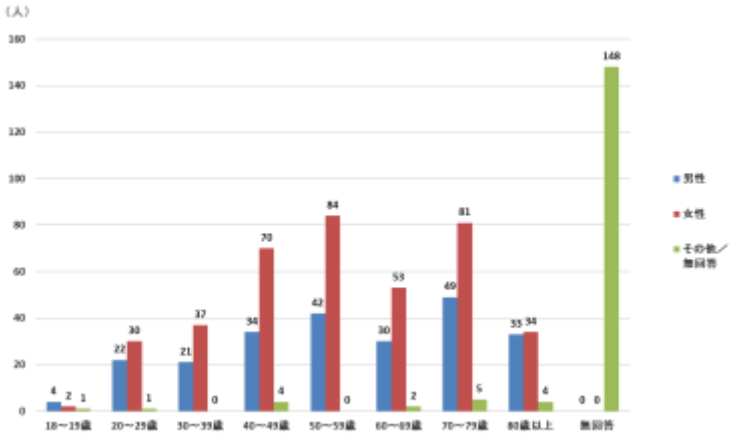
回答者数：

	区民モニター		
		郵送	オンライン
回答者数	791名	610	181
回答率	26.4%		

○回答者内訳

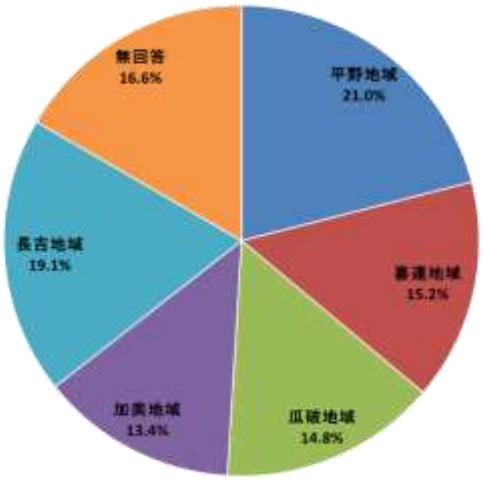
【年齢・性別】

		男性	女性	その他／無回答	合計(人)
年代	18～19歳	4	2	1	7
	20～29歳	22	30	1	53
	30～39歳	21	37	0	58
	40～49歳	34	70	4	108
	50～59歳	42	84	0	126
	60～69歳	30	53	2	85
	70～79歳	49	81	5	135
	80歳以上	33	34	4	71
	無回答	0	0	148	148
合計(人)		235	391	165	791
合計(%)		29.7%	49.4%	20.9%	100%



注）円グラフについては、小数点第 2 位を四捨五入しているため、場合によっては 100%とならないことがあります。

【お住まい】



【平野地域】

平野馬場・平野北・西脇・平野元町・平野上町・平野宮町
平野市町・背戸口・平野本町・平野東・平野西・流町・平野南

【喜連地域】

喜連西・喜連・喜連東

【瓜破地域】

瓜破西・瓜破・瓜破東・瓜破南

【加美地域】

加美北・加美正覚寺・加美東・加美西・加美鞍作・加美南

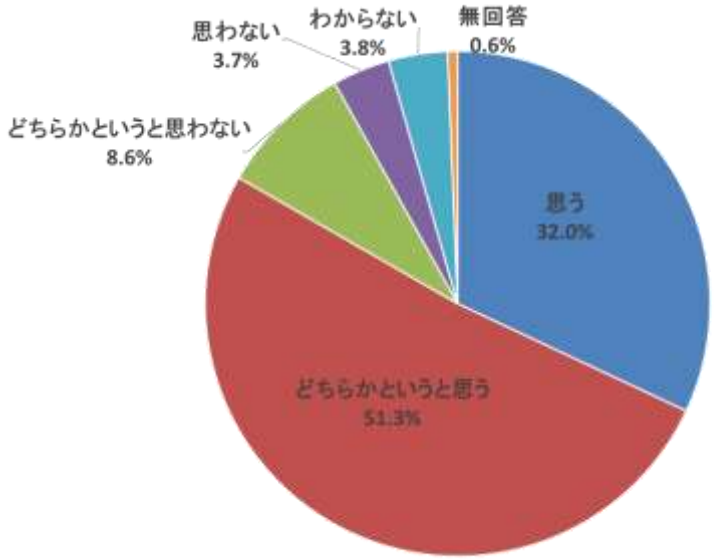
【長吉地域】

長吉出戸・長吉六反・長吉長原西・長吉長原・長吉長原東・長吉川辺

＜平野区将来ビジョン関連＞

平野区では、平野区将来ビジョンを策定し、「人と人とがつながり支えあうまち　すべての人の笑顔が輝くまち　ひらの」の実現に向け、多世代交流をキーワードに、こどもから高齢者までさまざまな人たちが交流できる機会を提供し、愛着を持って住み続けられるまち『ひらの』をめざした取組みを実施しています。

【問1】「あなたがお住まいの平野区はくらしやすいと思いますか？（1つだけ選択）



「思う」、「どちらかといえば思う」が、83.3%と回答し、80%を超す数値となっています。

平野区将来ビジョンのめざす将来像「笑顔輝くまち　ひらの」の実現に向けて、今後もさまざまな施策に取り組んでまいります。

【問1－2】 なぜそのように思うか理由をお教えください。特になければ空欄のままで結構です。

≪(1)思う・(2)どちらかといえば思うと回答した理由（抜粋・要旨）≫

- 住み慣れた平野の町、正にふるさと。地下鉄・バスそして JR と交通の便も良く、またごく近くに3つのスーパーマーケットがあること、さらに穏やかな近隣住民とのお付き合いがある。
- 街並みが整っていて、散歩していても歩きやすい。時々、夜に道路も洗浄されていると思う。
- 町会がしっかりしている。地域の方々と一緒に行事や活動が色々出来ていた。
- 適度に都会で、適度に田舎(緑がある)と感じるから。
- 私自身はとても住みやすいが、今の若い人は働いて朝～夜まで外へは出て来ない。年を取った人は自宅へこもりっきりで、夫婦子供達のみと付き合い、近所付き合いが無い。
- 町はきれいであるし、犯罪も少ない。夜間大声を出す人も少ないし、ゴミ収集もきちんとしているから。
- 大和川や大きめな公園、田んぼなど自然が残っていてゴミゴミしていない所が良い。
- 田舎とちがい隣同士の付合いがあまりない。これも良悪し。
- 児童館や公園など気軽に行ける遊びの施設が多くあるので助かっている。
- 車椅子での移動に割と優しい町づくり。
- 昔の街の方は、お寺や神社が多く、古い民家がとても美しい。
- 天王寺や梅田に出やすく、商業施設や飲食店も充実していて便利な割に家賃や物価が安い。
- 道が平坦で坂道がほぼないので自転車移動が楽。
- 特に不便に思うこともないが、特に楽しいと思う町でもない。
- 用地が多すぎる。人口が多すぎる。
- 買物（日用品）などでは困らないが、乳児連れで少し遠出が必要な時にバスを使いたいと思っても使えるバス停から希

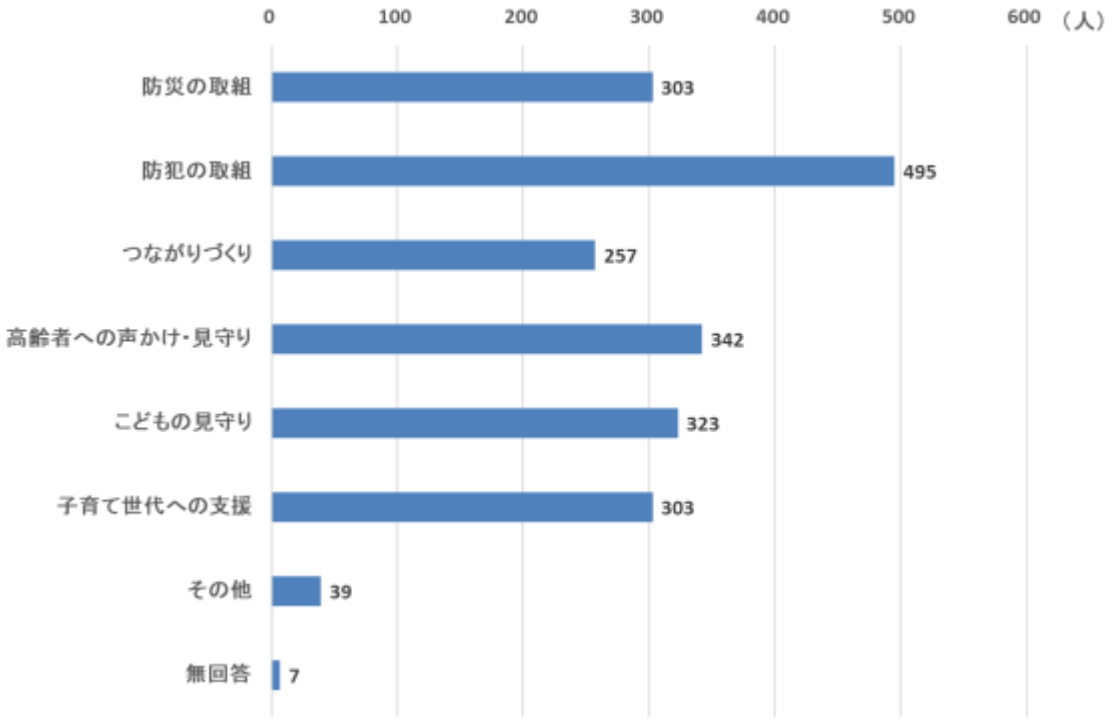
望の行先まで出ているバスがなく、何度も不便と感じたことがあるため。

- 保育園や子どものイベント(コロナ前)がたくさんあってとても暮らしやすい。
- 不便はないが、防犯の面で少し不安がある。(不審者が多い)もっと電灯を増やしたり、夜でも明るい街にしてほしい。パトカーや消防の出勤が多く感じる。
- 役所の職員の対応がすごく良くなったので、役所も行きやすくなった。
- 子育て中だが、周りに支援センターがたくさんあったり、子供たちが多いので、一緒に遊べたりできるから良いと思う。
- 梅田、なんば、天王寺と大阪の3大ターミナルへのアクセスが(谷町線の力が大きいが)一応備わっているが、最大の求心力がある処がどこかと云われれば、JR 平野、区役所周辺、喜連瓜破が考えられるが、どこも何か欠けている。
- 交通はほぼ良いが、歩いての買物に不便をしている。
- バスを使っているが1時間に1本だから、もう少し本数がほしい。
- 地域での防災に対する準備が不十分である、イベントや町おこしが今一歩盛り上がっていない。
- 交通の便も良いし、子どもを育てていく中、保育園やサポートも利用できる数が多く感じることと、高齢者の方の利用できる施設も多い方だと思うし、買い物、病院の事も考えると便利で住みやすいかと思う。
- カラスとゴキブリなどの害虫の多さが気になるところ。
- 公的な手続きをする時、以前は「出張所」が近くにあったが、今は区役所とサービスセンターが同じ距離位で利便性を感じない。
- 大和川が近くに有り、道がストップしていて、発展性が感じられない。

≪(3)どちらかといえば感じない・(4)感じない・(5)わからないと回答した理由(抜粋・要旨)≫

- 交通の便が悪い。自転車、車等がないと不便。バスも1時間に1本。
- 交流できる機会が少ない。地域のボランティア活動をしたいが連絡先がわからない。
- 電車等に乗らず、身近に総合病院(二次救急)がない。せめて二次救急がほしい。
- 老後を考えると、歩道整備ができていない。手押し車、ベビーカーで歩道を歩きにくい。
- ガレージに置いていた高級工具など全て盗難にあった。高齢者をねらった犯罪が多発している。
- 商業施設が充実していない。
- 店舗の看板等が舗道にはみ出ていて、車イスやベビーカーの通行が困難・危険である。取り締まって欲しい。
- ノラ猫が多い。
- 各種情報が届かない。防災時の対処方法や役割分担等が全く伝わってこない。
- 住宅街の生活道路を抜け道に使うドライバーが多い。スピードは速く歩行者に平然とクラクションを鳴らす。安心して道を歩けない。高齢者や障がい者、子供に不親切な街になっている。
- 犯罪の多さや公共事業(道路整備等)の早期改善がなされていない。また、住民税の高さや住民サービス等が悪い。
- 少子化、人口減で、活気がなくなった。 出張所や公立幼稚園、派出所、公共施設の閉鎖もあり、過疎化しないか心配。
- 商業や産業に力を入れるだけでなく、自然や芸術の豊かなものも考えてほしい。祭りや神事を大切にしてほしい。
- JR 平野駅付近は開けていない。踏切の改善が必要。
- 環境が悪い。南港通り、以前は街路樹があったのに今は全然ない。道路がきちんとメンテナンスされていない(歩道等の白線が消えたまま)。公園は雑草が多い。歩道に多数の自転車が置かれている。
- 生活保護の適正化が必要。
- 人が、勝手に敷地内に入ってきたり、火のついたタバコを捨てているので火事にならないか心配。治安が悪くなった。
- 大阪市中心部への交通機関の便利が悪く、大規模商業施設・飲食店が少ない。
- 仕事をしていると地域活動に関わる事がないと、住んでいるだけに思う。
- 駅やスーパーなど、生活に必要な施設はあるが、小児科が無いから。

【問2】 平野区が一層「すべての人の笑顔が輝くまち」になるためには、どの取組により力をいれるべきだと思いますか?(複数選択可)



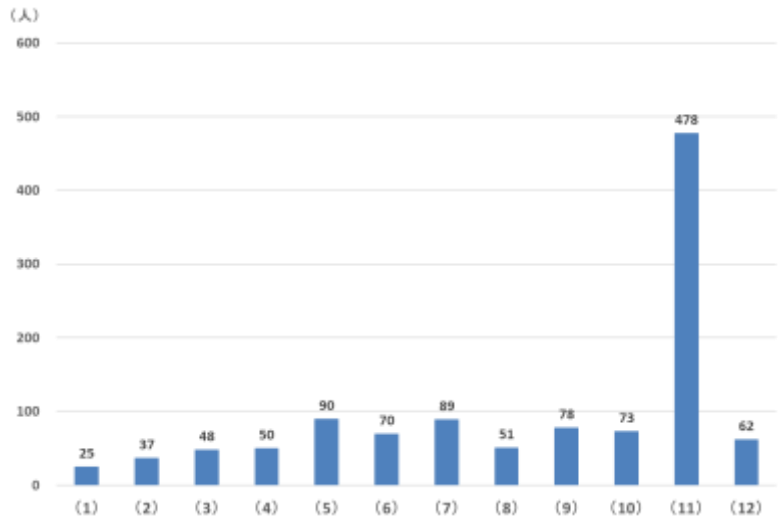
「防犯の取組」が 495 人と最も多く、次いで「高齢者への声かけ・見守り」(342 人)、「こどもの見守り」(323 人)、「防災の取組」(303 人)、「子育て世代への支援」(303 人)、「つながりづくり」(257 人)となっています。その他としては、マナー向上のための取組、まちの清掃活動等のご意見がありました。

平野区が一層「笑顔輝くまち」になるためには、防犯や見守り等の取組に力をいれ、安心・安全に暮らせることが必要と考えられていることがわかります。

平野区は、地域や学校とともに分権型教育行政を推進しており、児童生徒が自立した大人になれるよう幼稚園から高校まで学校園、保護者、地域の意見を聞きながら、たえまなく施策を進めることとし、「生きる力につながる基礎的な学力の定着」「教育と福祉の連携」「こどもたちの安全・安心」の 3 つの課題に重点的に取り組んでいます。

また、こどもたちの基礎学力・体力や家庭の教育力、社会性や規範意識を高め、夢と希望と誇りを持ち未来にきらめく「ひらのっ子」を育成するため、さまざまな施策を展開しています。

【問3－1】 平野区の取組みで知っているものはどれですか？（複数選択可）



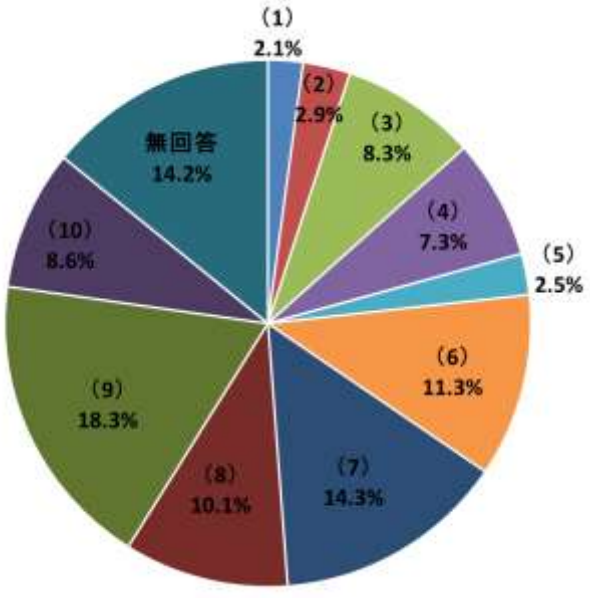
〔回答項目〕

(1)　+1 平野区の教育のあり方について、多様な意見を聴取する仕組
(2)　+2 こどもの学習意欲（モチベーション）の向上
(3)　+3 こどもの基礎学力の着実な向上
(4)　+4 こどもの基本的な学習習慣・生活習慣の定着
(5)　+5 こどもの防災教育、地域の防災訓練との連携
(6)　+6 こどもの居場所づくり・世代を超えたつながりづくり
(7)　+7 こどもの安全確保や社会のルールを学ぶ機会の提供
(8)　+8 子育て世代への包括支援、区福祉部門と学校園との連携、要保護児童対策等
(9)　+9 「いじめ」「不登校」など学校生活が困難な状況にあるこどもへの支援
(10) +10 ひとり親・生活保護世帯への適切な助言等サポートの実施
(11) どの取組も知らない
(12) 無回答

「(5) +5 こどもの防災教育、地域の防災訓練との連携」、「（7） +7 こどもの安全確保や社会のルールを学ぶ機会の提供」がそれぞれ約 90 人となっている一方で、「（11）どの取組みも知らない」が 478 人となっており、平野区の取組みがまだ十分に周知されていないことがわかります。より多くの方に平野区の取組みを知っていただけるよう、広報紙や HP 等を活用し、周知をしていきます。

【問3－2】 問3－1（1）～（10）の項目のうち、今後どの取組みを最も強化すべきだと思いますか。

（1つだけ選択）



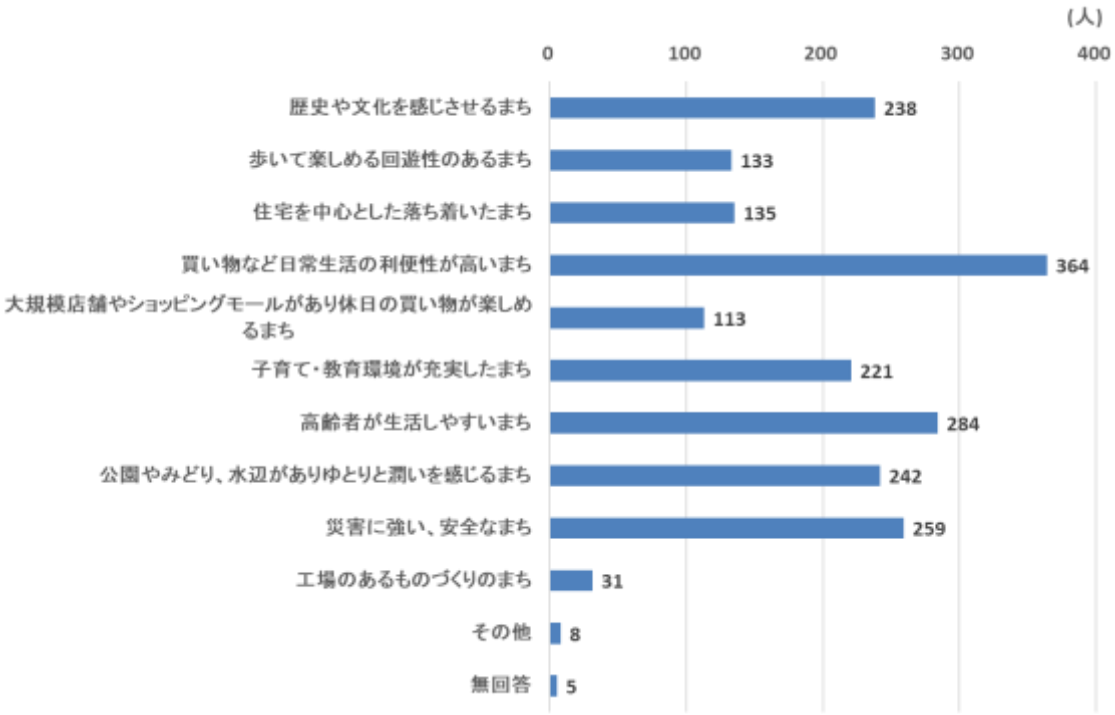
強化すべき取組みとして「(9) +9 「いじめ」「不登校」など学校生活が困難な状況にあるこどもへの支援」が 18.3%、次いで「(7) +7 こどもの安全確保や社会のルールを学ぶ機会の提供」14.3%となっています。

区としては、児童虐待防止・早期発見への取組みや子育てに悩む親への支援、こどもの学習意欲の向上、こどもたちへのサポートや学校生活の定着支援などの取組みを行い、こどもが元気で育つまちづくりができるよう努めてまいります。

＜まちづくり関連＞

平野区役所では、「平野区将来ビジョン」において、平野区を次世代につなげていくため、まちの基盤づくりと歴史・文化・産業など魅力向上に取り組み、愛着を持って住み続けられる魅力あるまちづくりを進めています。

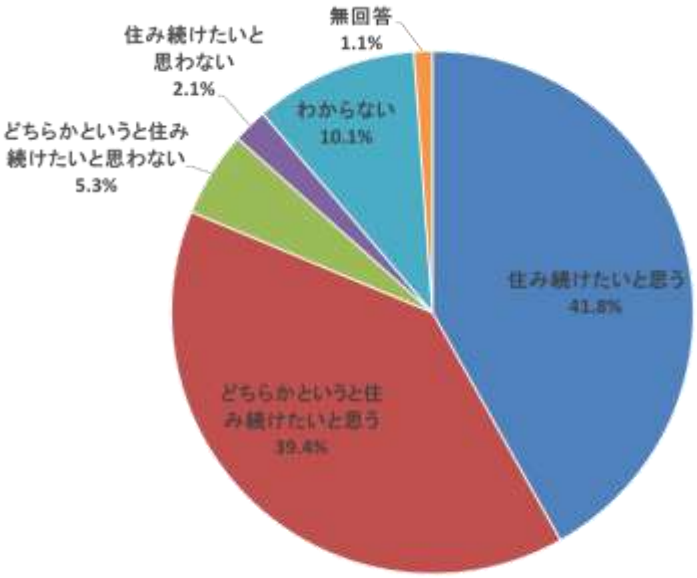
【問4】 平野区の将来にふさわしいイメージについて、どのようにお考えですか？（3 つまで選択可）



「(4)買い物など日常生活の利便性が高いまち」が 364 人と最も多く、次いで「(7)高齢者が生活しやすいまち」(284 人)、「(9)災害に強い、安全なまち」(259 人)、「(8)公園やみどり、水辺がありゆとりと潤いを感じるまち」(242 人)、「(1)歴史や文化を感じさせるまち」(238 人)、「(6)子育て・教育環境が充実したまち」(221 人)、となっています。その他としては、医療が充実したまち等のご意見がありました。

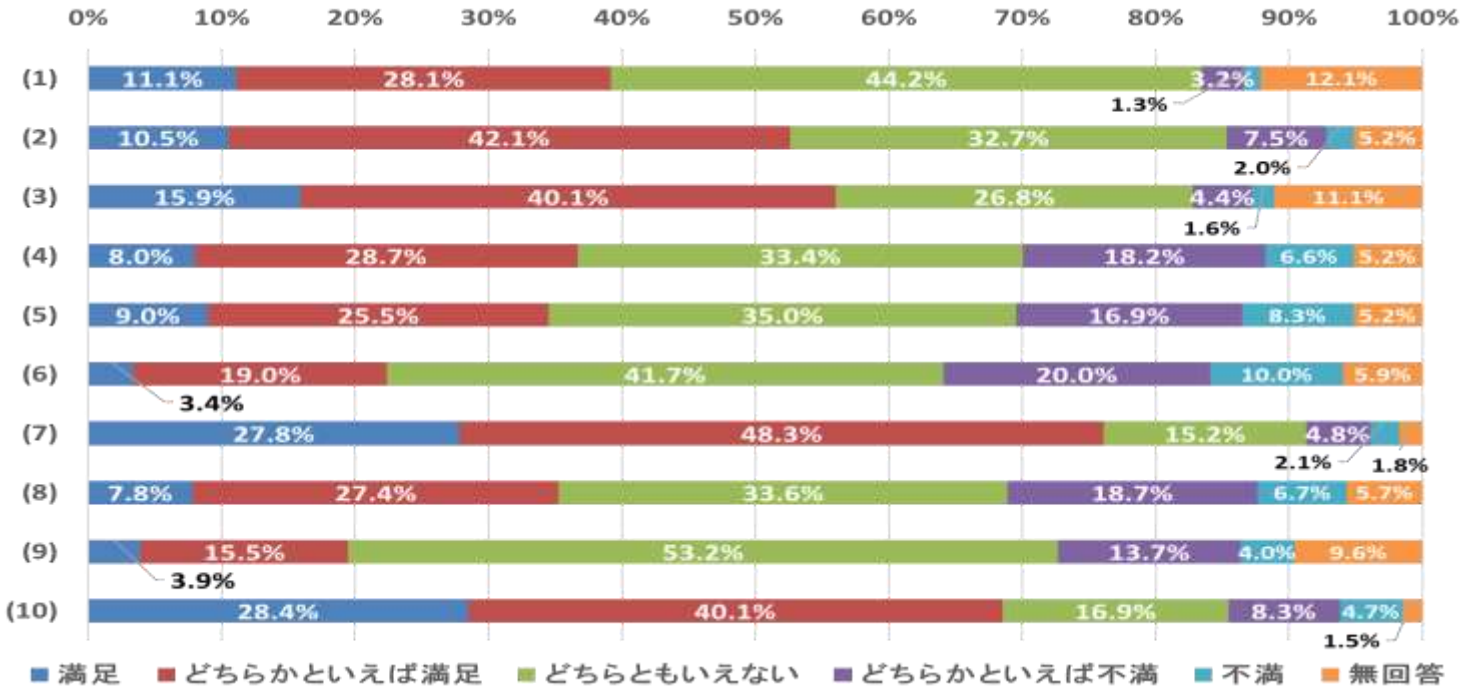
例年に引き続き日常生活を快適・安全に過ごすことが平野区の将来にふさわしいイメージとして考えられていることがわかります。子育てに充実した体制づくりや歴史・文化・環境等を保全することも取り組んでいけるよう努めてまいります。

【問 5】これからも平野区に住み続けたいと思いますか？（1つだけ選択）



「住み続けたいと思う」、「どちらかというと住み続けたいと思う」があわせて 81.2%となり、「どちらかというと住み続けたいと思わない」、「住み続けたいと思わない」は 7.4%の割合となっています。

【問 6】 あなたは現在お住まいの環境にどの程度満足しておられますか？
次の項目のそれぞれについて該当するものに○をつけてください。



〔回答項目〕

(1)幼稚園・保育所等の子育て施設　(2)病院への通院や介護施設等の利用　(3)職場や学校への通勤・通学
(4)公園や広場などの憩いの場　(5)散歩やジョギング等の回遊性、歩きやすさ　(6)治安・防災上の安心感
(7)食料品や日用品など日常の買い物　(8)洋服や家電製品など上記7以外の買い物
(9)趣味や習いごと等の活動　(10)地下鉄・バス等公共交通の利用しやすさ

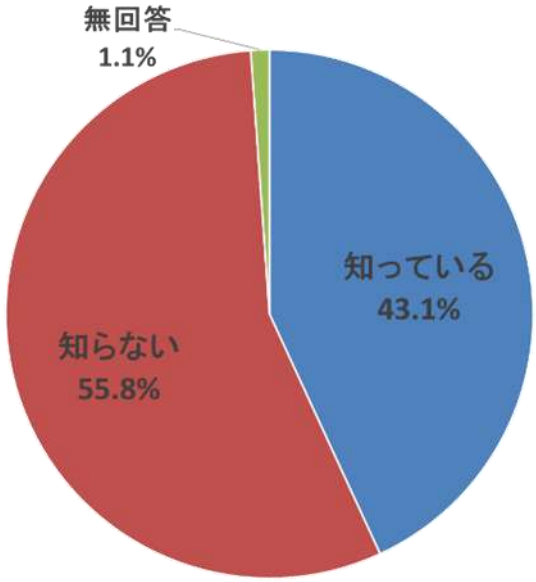
現在の居住環境の満足度について、「(7) 食料品や日用品など日常の買い物」の肯定的回答率が 76.1%、次いで、「(10) 地下鉄・バス等公共交通の利用しやすさ」が 68.5%と高い割合であり、また、「(2) 病院への通院や介護施設等の利用」、「(3) 職場や学校への通勤・通学」についても、約半数の方が「満足」「どちらかといえば満足」との回答となっています。一方で、「(6)治安・防災上の安心感」、「(9) 趣味や習いごと等の活動」については 25%以下となっており、満足度が低くなっています。

＜地域活動協議会関連＞

平野区内には、おおむね小学校区を範囲として、地域団体やNPO、企業など地域のまちづくりに関するさまざまな団体が集まり、話し合い、協力しながら、地域課題の解決やまちづくりに取り組んでいくための仕組みである「地域活動協議会」が 22 地域あります。

地域活動協議会の活動例：防災訓練、青色防犯パトロール、登下校の見守り、高齢者食事サービス、ふれあい喫茶、地域のお祭り　など

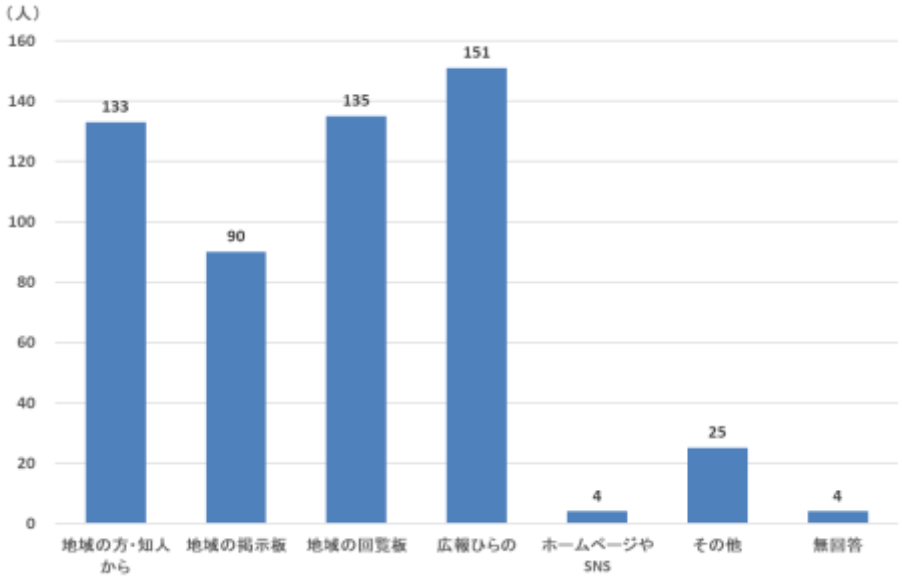
【問7－1】 この「地域活動協議会」のことを知っていますか？



「知っている」が 43.1%、「知らない」が 55.8%となっています。

まだ認知度が低いため、活動内容も含め知っていただけるよう、周知を行ってまいります。

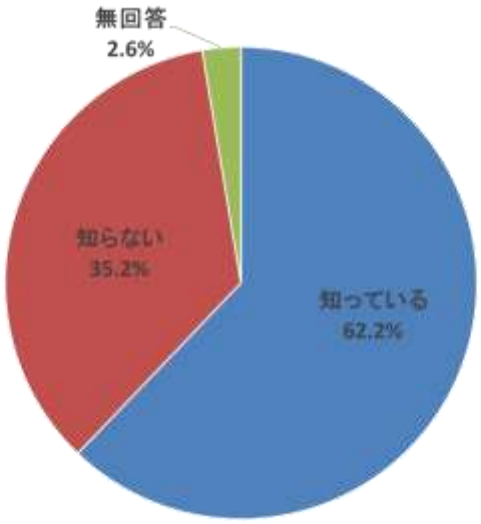
【問7－2】 問 7－1で「(1)知っている」と回答した方にお聞きします。
地域活動協議会を何でお知りになりましたか？（複数選択可）



地域活動協議会を知るきっかけとして、「(4)広報ひらの」と回答した方が 151 人と最も多く、次いで「(3)地域の回覧板」が 135 人、「(1)地域の方から・知人から」が 133 人、「(2)地域の掲示版」が 90 人となっています。その他としては、登下校の見守り活動を見かけた等のご意見がありました。

【問7－3】 問 7－1で「(1)知っている」と回答した方にお聞きします。

地域活動協議会の活動内容を知っていますか?

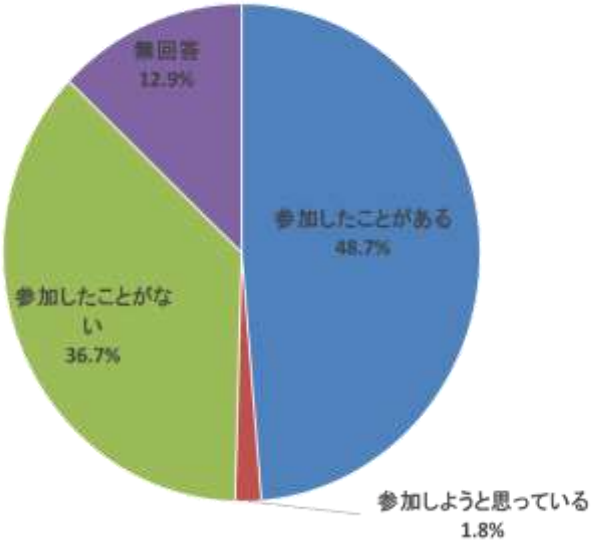


「知っている」が 62.2%、「知らない」が 35.2%となっています。

地域活動協議会を知っていても、活動内容を知らない方がいらっしゃるため、活動内容も含め知っていただけるよう、周知を行ってまいります。

【問7－4】 問 7－1で「(1)知っている」と回答した方にお聞きします。

地域活動協議会が主催する盆踊りなどのお祭りなどの様々な催しや防災訓練、防犯の活動に参加したことがありますか？



「参加したことがある」48.7%、「参加しようと思っている」1.8%と合わせると、参加への意向がある方は約 50%となり、

一方で「参加したことがない」は 36.7%となっています。

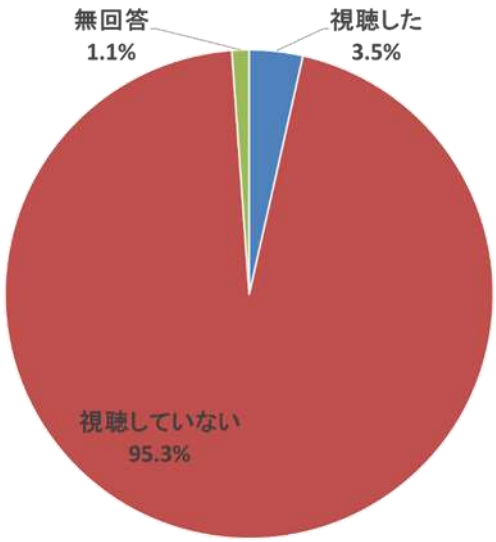
＜コミュニティ育成関連＞

平野区では、「住民同士がふれあい、支え合う、暮らしやすいまち」をめざして、区民まつりなどのイベントを通して、多様な世代の地域コミュニティへの参画に向けた取組みを進めています。

近年新しい生活様式が求められる中で、今後の取組み内容を検討するため、令和 2 年度の取組成果についてお尋ねします。

【問８－１】 令和２年度平野区民まつりは新型コロナウイルス感染防止策を講じての実施となり、地域の様々な活動団体や中・高校生のクラブ活動の発表や平野区の歴史文化に関する動画を作成し、2/16～3/31 の間に J:COM チャンネルでのテレビ放映や特設ホームページにてインターネット公開を行いました。

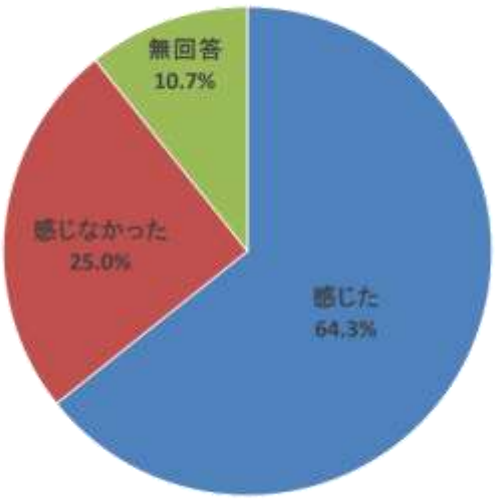
あなたは、令和2年度平野区民まつりの動画を視聴しましたか？



「視聴した」が 3.5%、「視聴していない」が 95.3%となっています。

多くの方が視聴されていないため、今後の開催方法や周知方法について、検討を行ってまいります。

【問8-2】 問８－１で「(1)視聴したと回答した方にお聞きします。
視聴して区民の交流・親交が深まったと感じましたか？



令和2年度平野区民まつりの動画を視聴したと回答した方の 64.3%が「交流・親交が深まったと感じた」と回答されています。

「感じなかった」は 25.0%となっています。

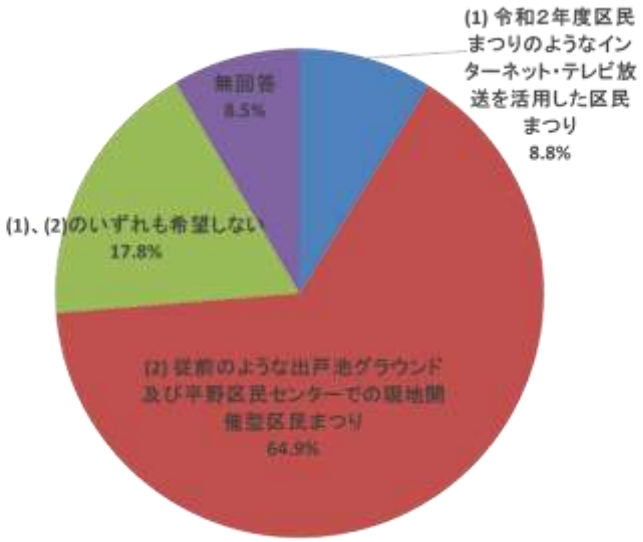
【問8-3】 問8－2で「(2)感じなかった」と回答した方にお聞きします。

なぜ区民の交流・親交が深まっていないと感じたか理由をお教えください。

≪区民の交流・親交が深まっていないと回答した理由(抜粋・要旨)≫

- 他地域の取組はわかったが、見るだけではテレビを見ているのと一緒なので、交流とは違うと思う。
- テレビ放映だけでは実感がない。
- 中・高校生のクラブ活動だけ見たので交流・親交など感じなかった。
- 動画で見ると周囲の人が役員(担当者)などの人が多いように見受けられた。動画の撮り方もあるが、もっと一般の人を映してはどうか。

【問 9-1】 **令和2年度平野区民まつりは、新型コロナウイルス感染防止策を講じての実施となりましたが、新型コロナウイルス感染症の対策を講じる必要が今後無くなった場合に、どのような区民まつりを希望しますか?**



「(1) 令和2年度区民まつりのようなインターネット・テレビ放送を活用した区民まつり」が 8.8%、「(2) 従前のような出戸池グラウンド及び平野区民センターでの現地開催型区民まつり」が 64.9%、「(1)、(2) のいずれも希望しない」が 17.8%となっています。

多くの方が従前のような現地開催型の区民まつりを希望されていることがわかります。

【問 9-2】 問 9－1 で「(3) (1),(2)のいずれも希望しない」と回答した方にお聞きします。

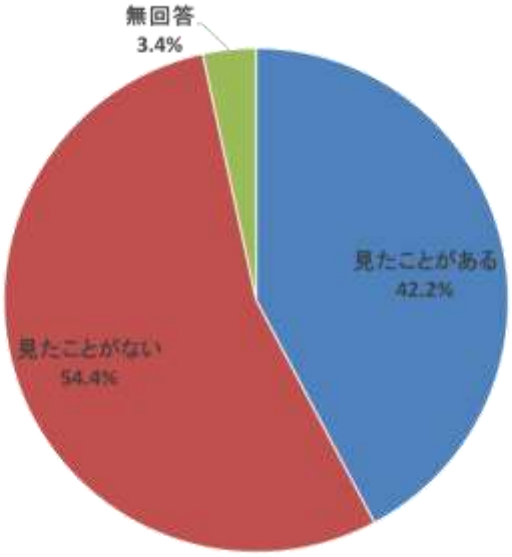
なぜ、(1)、(2)のいずれも希望しないを選択したか理由をお教えください。区民まつりに対して希望する内容があれば、併せて回答をお願いします。

≪(1)、(2)のいずれも希望しないと回答した理由(抜粋・要旨)≫

- あまり関心がない。
- 仕事や介護など忙しくて、参加することができない。
- 開催場所が遠い。
- 動力や費用を考えると効果がどの程度あるのかわからない。盛況しているとは思えない。
- 町会などの手伝いが増えると思う。
- 民間ボランティアで盛んになれば良いと思う。
- 人口減少で高齢者が中心となり負担が大きいと思う。子育て世帯も仕事などで地域のお祭り参加は負担も大きいと思う。
- 地域の盆踊りやお祭りで地域のつながりが充分だと思う。
- 単発的な行事で終わっている。住民意識の向上につながっていない。
- 高齢者はインターネットやテレビ放送を見る事がむずかしい。

・ まつりは体感して楽しいのであってネットでしても楽しくない。この際、心機一転新しく考えて、アイデアが浮かばないならやらなければいいと思う。
・ 参加する人がいつも同じで知り合い同士の集まりに感じる。新しく参加しやすい祭りを考えてほしい。
・ 障がい者には楽しめない。障がい者でも楽しめるよう、少人数でも構わないのでみこしをかついだ、活気のある若人が、各施設を短時間でも回るなど工夫してほしい。
・ 区民まつりの予算を他の事業にまわして住民サービスの充実を図ってほしい。
・ 興味のある一部の区民だけの祭りではなく、杭全神社祭りのように区民に限らず大勢の観客が出るような大規模な祭りで平野区の活性化を図る。
・ 花火大会など、華のある祭りにして、祭り好きでない人も行ってみようかと思うものにしてほしい。
・ 各地域密着型のイベント、手軽に参加できるイベントを考えてほしい。
・ 区民まつりの活動（飲食の出店など）については中・高校生に全てを任せ、大人は販売経理などのアドバイスをするだけなど、学生中心にしてほしい。

【問10】 平野区役所1階正面玄関付近にて、年間通して様々な団体の作品を展示する「区民ギャラリー」を設置しています。
「区民ギャラリー」の展示作品を見たことがありますか？



「見たことがある」が 42.2%、「見たことがない」が 54.4%となっています。
半数を超える方が見たことがないと回答されているため、今後も周知を行ってまいります。

＜防災関連＞

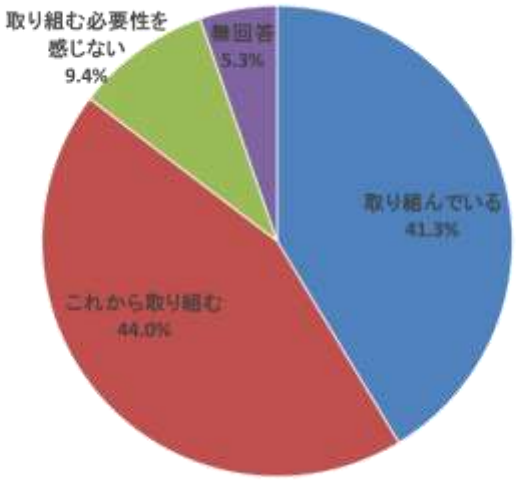
平野区では、災害に強いまちづくりをめざし、区民へ向けて「自助」の意識向上に向けた取組みを進めています。地域で実施している防災訓練や学校で行う土曜授業をはじめ、区広報紙を通じてローリングストックの取組みや、区ホームページを通じて避難訓練の発令のタイミングに関わる河川の水位などを紹介しています。

自助 ： *個人や家族を中心とする備え*
（防災マップやハザードマップからの情報収集・家具転倒防災対策・食料品等の備蓄など）

共助 ： *住民・学校・企業を中心とする備え*
（地域・学校等で行われている防災訓練など）

公助 ： *行政及び関係機関を中心とする備え*

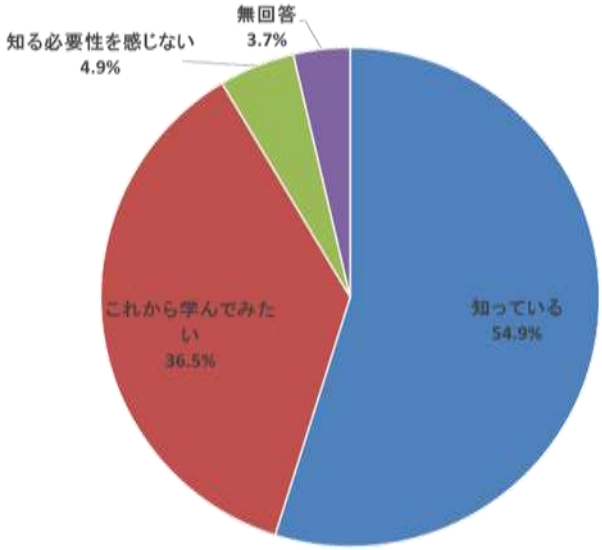
【問11】 あなたはこうした何らかの自助に取り組んでいますか？（1つだけ選択）



「取り組んでいる」「これから取り組む」が 85.3%であり、「必要性を感じない」は 9.4%となっています。

近年、自然災害が頻発しており、自助に対する意識が向上していることがわかりました。

【問12】 あなたはこのような自助・共助の取組みの大切さを知っていますか？（1つだけ選択）



「知っている」、「これから学んでみたい」が 91.4%であり、「知る必要性を感じない」は 4.9%となっています。

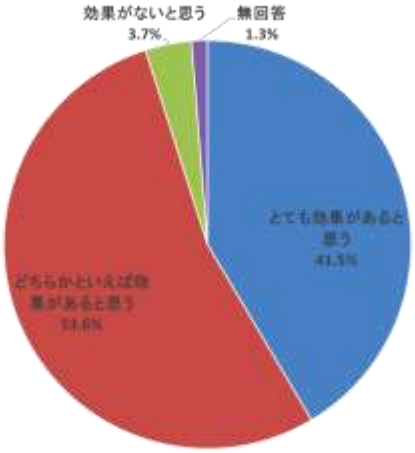
問 11 に見られるよう、防災意識が高まっていることからも、取組みに対しても積極的であることがわかりました。

＜防犯関連＞

平野区役所では、安全安心のまちづくりを推進するため、犯罪発生件数の減少をめざし、防犯意識の啓発や地域の皆さんと協働による青色防犯パトロールなどの取組みを行っています。そうした取組みの結果、平野区の「大阪重点犯罪（抜粋）等発生件数」は、令和2年度は昨年度の 945 件から 742 件にまで減少しています。

一方で、特殊詐欺については、オレオレ詐欺だけでなく、還付金詐欺や架空料金請求詐欺など、手口が多様化してきています。

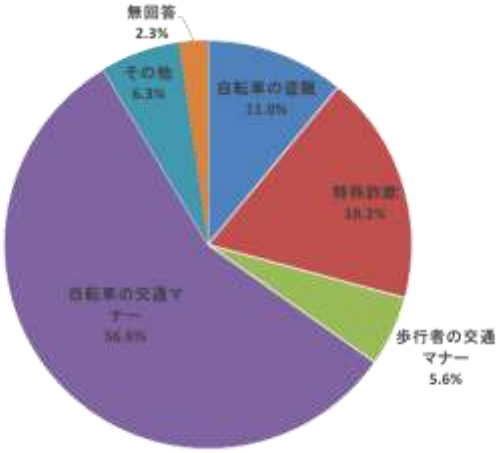
【問13】 防犯啓発やパトロールは犯罪発生の抑止に効果があると思いますか?



「とても効果があると思う」、「どちらかといえば効果があると思う」が 95.1%であり、「効果がないと思う」は 3.7%となっています。

今後も効果的な防犯のための取組みを行ってまいります。

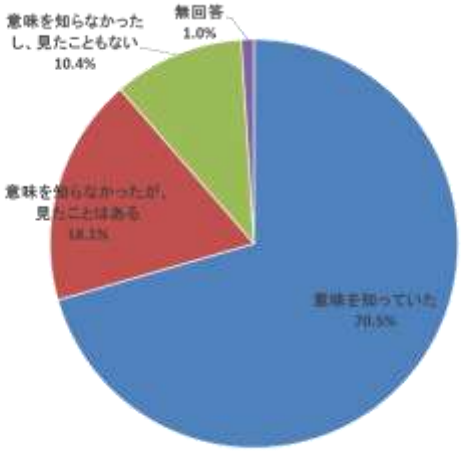
【問 14】 安全なまちづくりのために、各地域において最も対策が必要と感じるものは何ですか？（1つだけ選択）



「(4)自転車の交通マナー」が 56.6%と最も多く、次いで、「(2)特殊詐欺」が 18.2%、「(1)自転車の盗難」が 11.0%となっています。

その他としては、空き巣や不審者対策が必要等のご意見がありました。

【問 15】「こども 110 番の家」は、不審者から逃れるために駆け込んできたこどもたちの安全を確保する場所です。この旗の意味を知っていましたか？



「(1)意味を知っていた」が 70.5%、「(2)意味を知らなかったが、見たことはある」が 18.1%となっており、一定の認知度があることがわかりました。

一方で、「(3)意味を知らなかったし、見たこともない」が 10.4%となっており、今後も周知を行ってまいります。

＜地域福祉関連＞

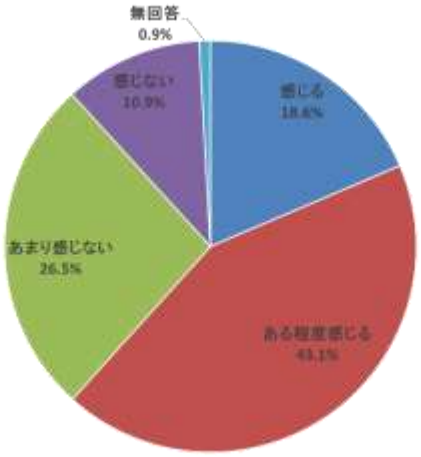
平野区役所では、「平野区地域福祉計画」を策定し、こどもから高齢者まで、すべての人と人とがつながり、支えあうまちづくりに向けて、取組みを進めています。

この計画では、皆さんがお住いの地域でお互いを尊重しつつ、支援が必要な人を地域ぐるみで支えていけるよう、地域の皆さんとともに行う取組みを通じた地域福祉の向上をめざしています。

近年、近隣の方同士や地域内でお互いに支えあうことがますます重要になってきており、ご近所でのお声かけや見守り活動、ふれあい喫茶、食事サービスなどを実施されている地域もあります。人と人とがつながり助けあい、支援が必要な人を地域で支える、これらの活動（地域福祉活動）について、お尋ねします。

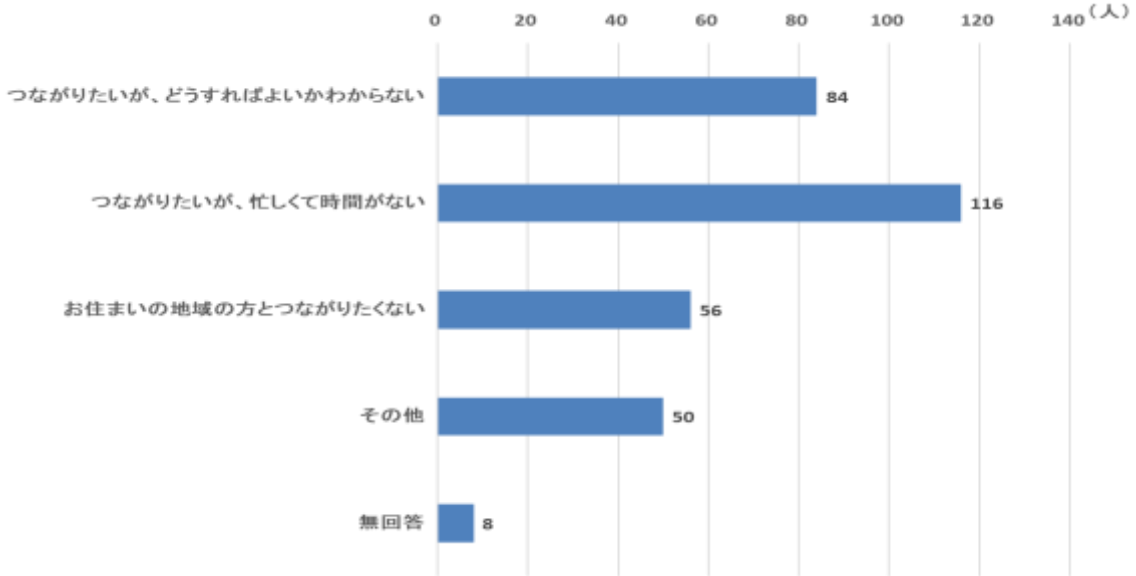
【問 16-1】 あなたはお住まいの地域の方と「つながっている」と感じますか？（1つだけ選択）

例：日頃のあいさつ、近所付き合いをしている、回覧板を声かけして渡す、町会などの行事に参加



「(1)感じる」、「(2)ある程度感じる」が 61.7%であり、「(3)あまり感じない」、「(4)感じない」が 37.4%となっています。

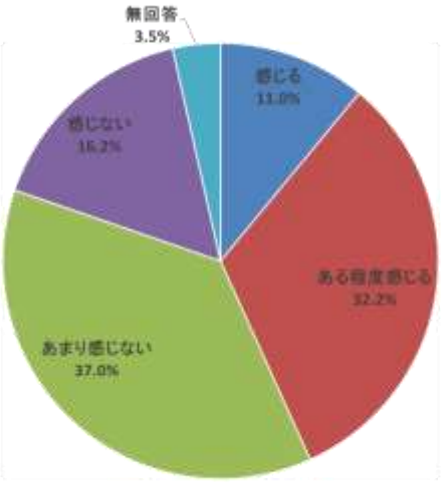
【問 16-2】 問 16－1で「(3)あまり感じない　(4)感じない」と回答した方にお聞きします。
その理由はどういったことですか？（複数選択可）



「(2)つながりたいが、忙しくて時間がない」が最も多く 116 件、次いで、「(1)つながりたいが、どうすればよいかわからない」が 84 件となっています。「(3)お住まいの地域の方とつながりたくない」の理由としては、気をつかいたくない、トラブルに巻き込まれる、興味がない等のご意見があり、その他としては、マンション住まいで地域とのつながりがうすい、あいさつはするが、多くの人とつながりをもちたいとは思わない等の回答がありました。

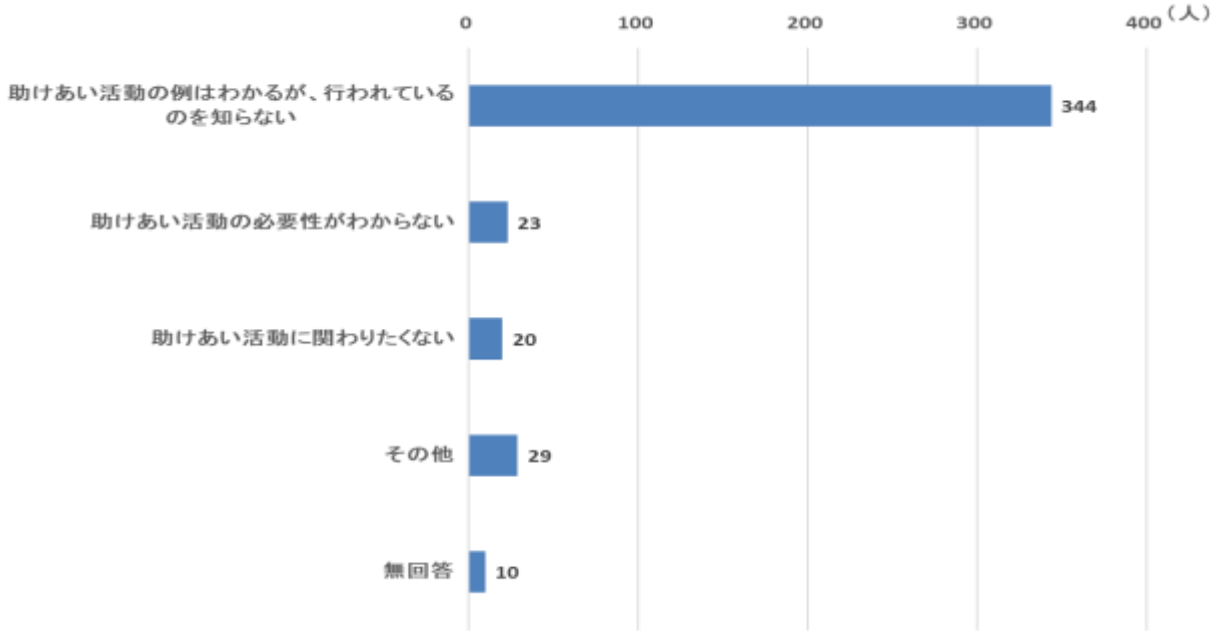
【問 17－1】　あなたの隣近所では助けあい活動が行われていると感じますか？（1つだけ選択）

例:こどもや高齢者などへの声かけや見守り、お手伝いの必要な方の荷物の持ち運び、買い物のお手伝いなど



「(1)感じる」「(2)ある程度感じる」が 43.2%となっています。一方で、「(3)あまり感じない」「(4)感じない」が 53.2%となっています。

【問 17－2】　問 17－1で「(3)あまり感じない　(4)感じない」と回答した方にお聞きします。
その理由はどういったことですか？（複数選択可）



「(1)助けあい活動の例はわかるが、行われているのを知らない」が最も多く、344 件となっています。次いで、「(2)助けあい活動の必要性がわからない」が 23 件、「(3)助けあい活動に関わりたくない」が 20 件となっています。「(3)助けあい活動に関わりたくない」の理由として、仕事が忙しい、トラブルに巻き込まれたくない等のご意見がありました。

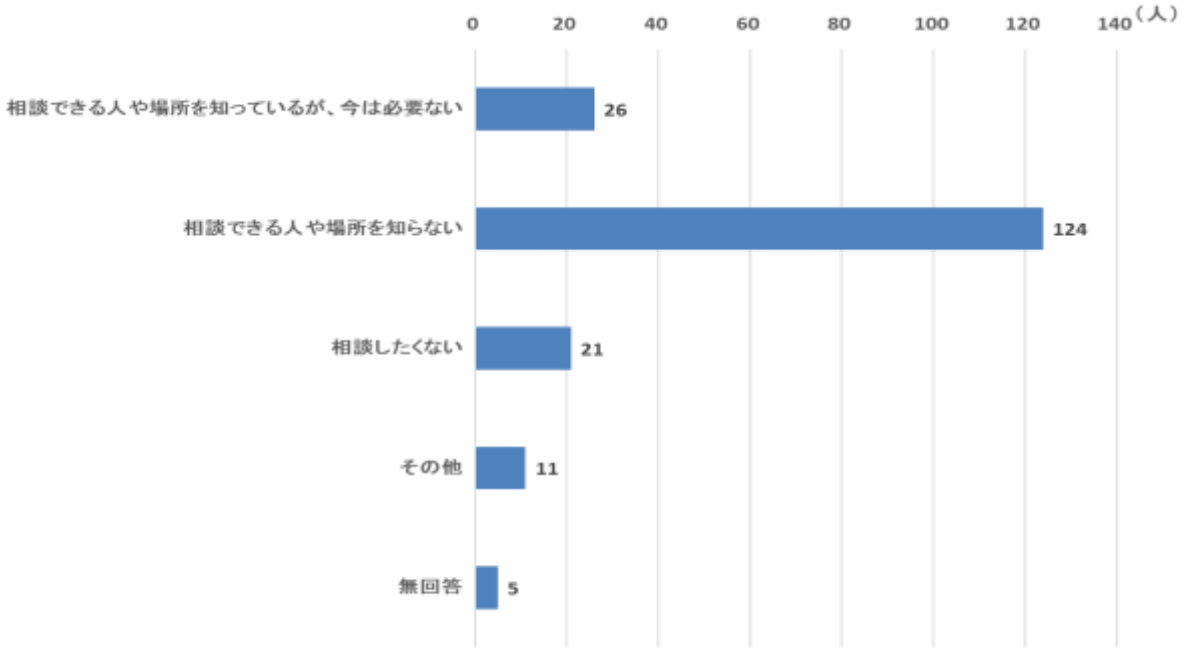
その他としては、子供の登下校の見守りしか見たことがない、近所付き合いがない等のご意見がありました。人と人とがつながり、地域内でお互いが支えあうまちづくりの重要性について、今後周知に努めてまいります。

【問 18－1】　あなたは、子育てや家事・介護、仕事のことなど生活の困りごとや悩みがあるとき、相談できる人や場所がありますか？　（1つだけ選択）

「(1)ある」「(2)どちらかといえばある」が、半数以上の 71.6%となっています。

「(3)どちらかといえばない」「(4)ない」が 23.3%となっています。

【問 18－2】　問 18－1で「(3)どちらかといえばない　(4)ない」と回答した方にお聞きします。
その理由はどういったことですか？（複数選択可）

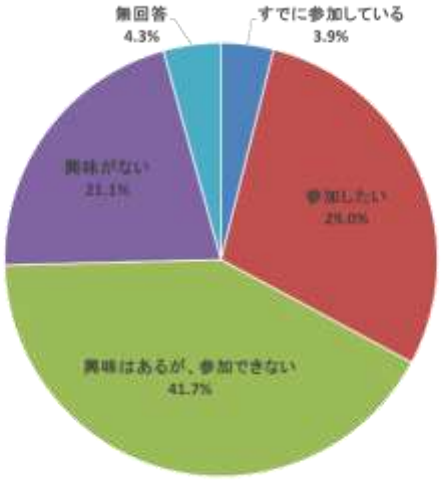


「(2)相談できる人や場所を知らない」が 124 件と最も多くなっています。

「(1)相談できる人や場所を知っているが、今は必要ない」が 26 件、「(3)相談したくない」が 21 件となっています。

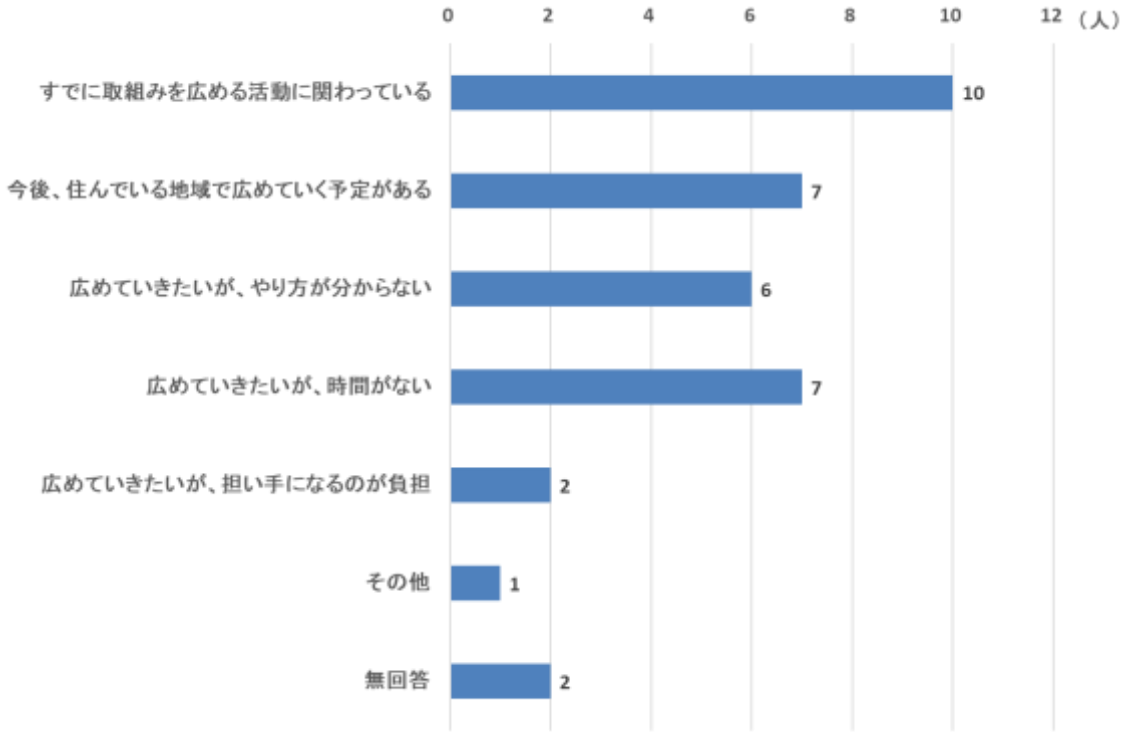
「(3)相談したくない」の理由としては、プライベートな事はあまり知られたくない、できるだけ迷惑をかけたくない等のご意見があり、その他としては、どこに相談すべきかわからない、相談しても何もしてくれない等の回答がありました。

【問 19-1】 認知症予防の取組みがあれば参加したいと思いますか？（1つだけ選択）



「(1)すでに参加している」、「(2)参加したい」が 32.9%となっています。「(3)興味はあるが、参加できない」が 41.7%、「(4)興味がない」が 21.1%となっています。

【問 19-2】 問 19－1で「(1)すでに参加している」と回答した方にお聞きします。
お住まいの地域で、認知症予防の取組みをどのように進めていきたいと思いますか？
（複数選択可）

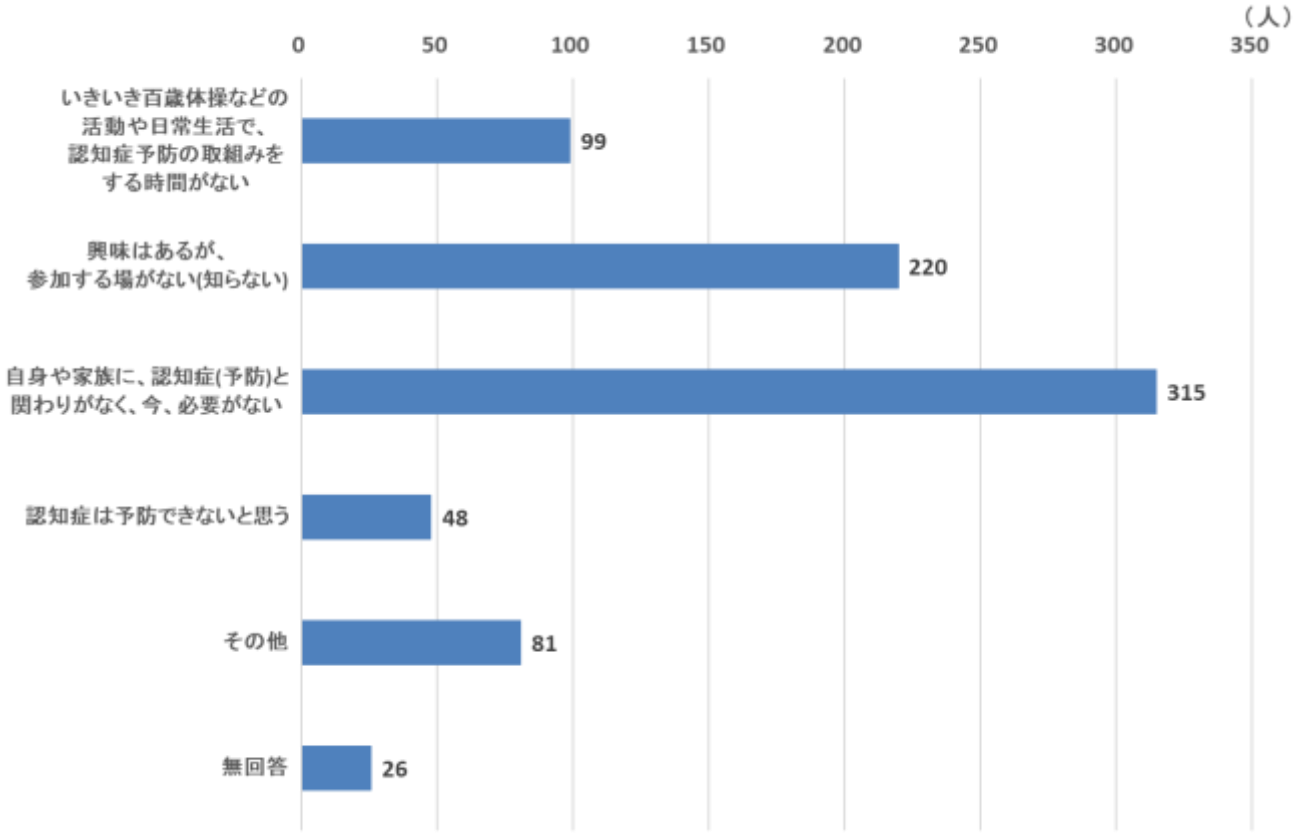


「(1)すでに取組みを広める活動に関わっている」が 10 人となっています。次いで、「(2)今後、住んでいる地域で広めていく予定がある」「(5)広めていきたいが、時間がない」がそれぞれ 7 人となっています。

その他としては、今後も参加を続けたい等のご意見がありました。

【問 19-3】 問19－1で「(2)参加したい (3)興味はあるが参加できない (4)興味がない」と回答した方にお聞きします。

取組みに参加していない理由をお聞かせください。(複数選択可)



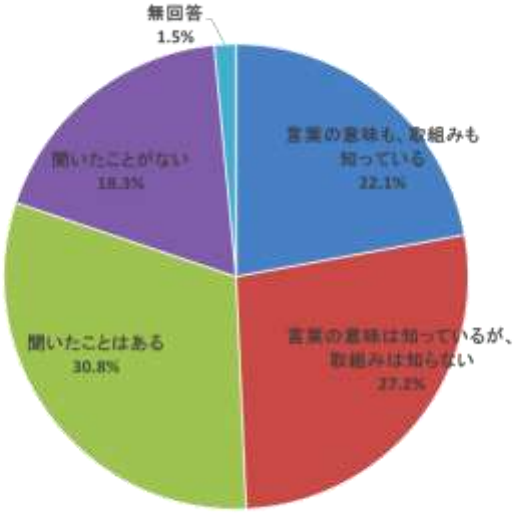
「(3)自身や家族に、認知症(予防)と関わりがなく、今、必要がない」が 315 人と最も多く、次いで、「(2)興味があるが、参加する場がない(知らない)」が 220 人、「(1)いきいき百歳体操などの活動や日常生活で、認知症予防の取組みをする時間がない」が 99 人となっています。その他としては、仕事をしているので参加する時間がない、興味がない等のご意見がありました。助け合い活動とともに、支援が必要な人を地域とともに支えていけるよう、地域福祉の向上に努めてまいります。

＜生涯学習関連＞

大阪市では、一人一人が生涯にわたって学習する生涯学習を、単に趣味やお稽古事として学習するだけでなく、学んだ知識等をまちづくりに活かし課題を解決していく力になるよう生涯学習施策を進めてきました。

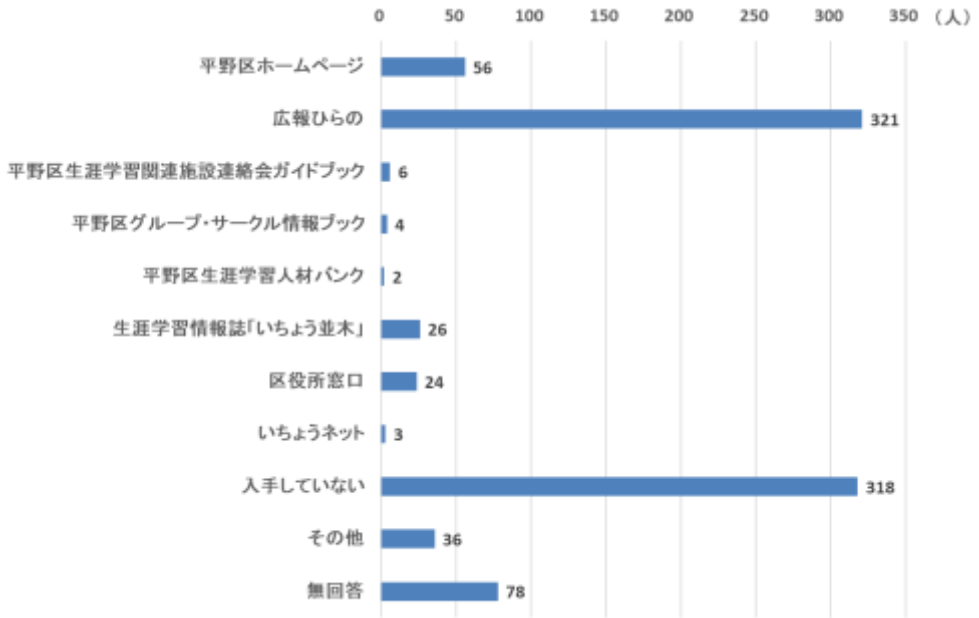
今後、「ひと・まち・まなびをつなぐ生涯学習」を基本理念として、すべての人々に「まなび」を届け、「ひと」と「ひと」、「ひと」と「まち」をつなぐような生涯学習を推進していきたいと考えています。

【問 20】　「生涯学習」についてご存知ですか？（1つだけ選択）



「(1) 言葉の意味も、取組みも知っている」が 22.1%となっており、「(2) 言葉の意味は知っているが、取組みは知らない」が 27.2%、「(3) 聞いたことはある」が 30.8%、「(4) 聞いたことがない」が 18.3%となっています。平野区で行う取組みについて、より多くの方に知っていただけるよう周知してまいります。

【問 21】　「生涯学習」の情報をどこで手に入れていますか？　（複数選択可）



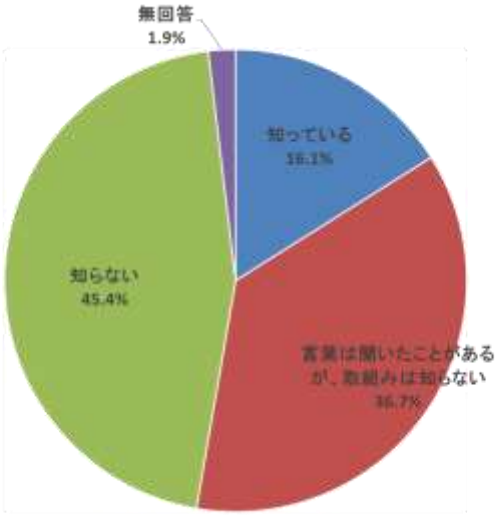
「(2)広報ひらの」が 321 人と最も多くなっている一方で、「(9)入手していない」に 318 人が回答しました。

年齢ごとで比較すると、50 歳代以上の方からは「広報ひらの」等から情報を得ているとの回答が多かったのに対し、40 歳代までの方からは「情報を入手していない」との回答が多く、年代ごとに大きく違いがあることがわかりました。

＜人権啓発関連＞

平野区では、人権啓発事業として、例年区民まつりへのブース出店、人権週間(12 月 4 日～12 月 10 日)での街頭啓発と人権フェスティバル（人権啓発イベント）の開催などを行っています。

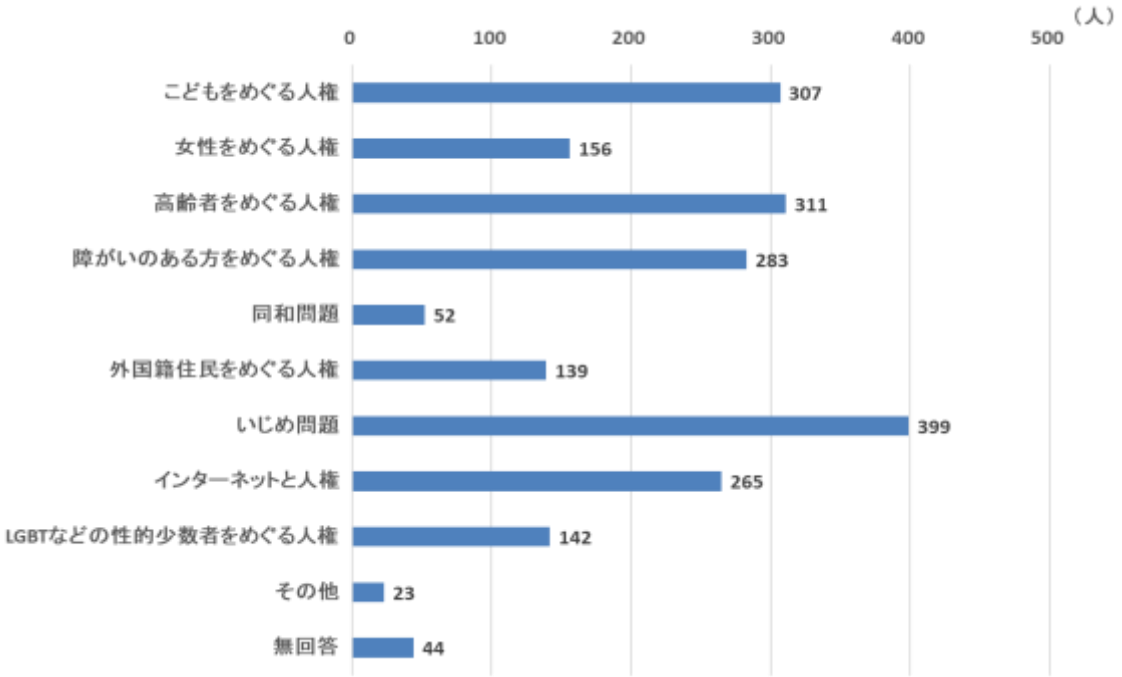
【問 22】 これらの人権啓発の取組みをご存知ですか？（1つだけ選択）



「(1) 知っている」が 16.1%となっており、「(2) 言葉は聞いたことがあるが、取組みは知らない」が 36.7%、「(3) 知らない」が 45.4%となっています。

取組の内容まで、より多くの方に知っていただけるよう、今後も広報に努めてまいります。

【問 23】 今後取り組むべきだと思うテーマは何ですか？（複数選択可）



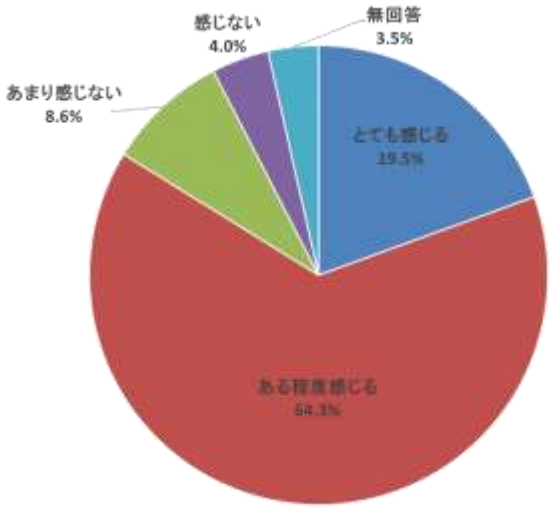
今後取り組むべきだと思うテーマとして、「(7)いじめ問題」と回答した方が 399 人と最も多くなっています。次いで、「(3)高齢者をめぐる人権」、「(1)こどもをめぐる人権」、「(4)障がいのある方をめぐる人権」が 280 人以上となっています。「(8)インターネットと人権」も 265 人と多くの回答があり、その他として、若者をめぐる人権、こどもの虐待防止等のご意見がありました。

＜情報発信関連＞

区民が主体のまちづくりを区民に最も身近な存在である区役所として支援するため、地域に根ざし親しまれる区役所となるよう、情報発信など、さまざまな取組みを行っています。

広報紙「広報ひらの」は令和2年5月より区内すべてのご家庭・事業所に1部ずつお届けしています。

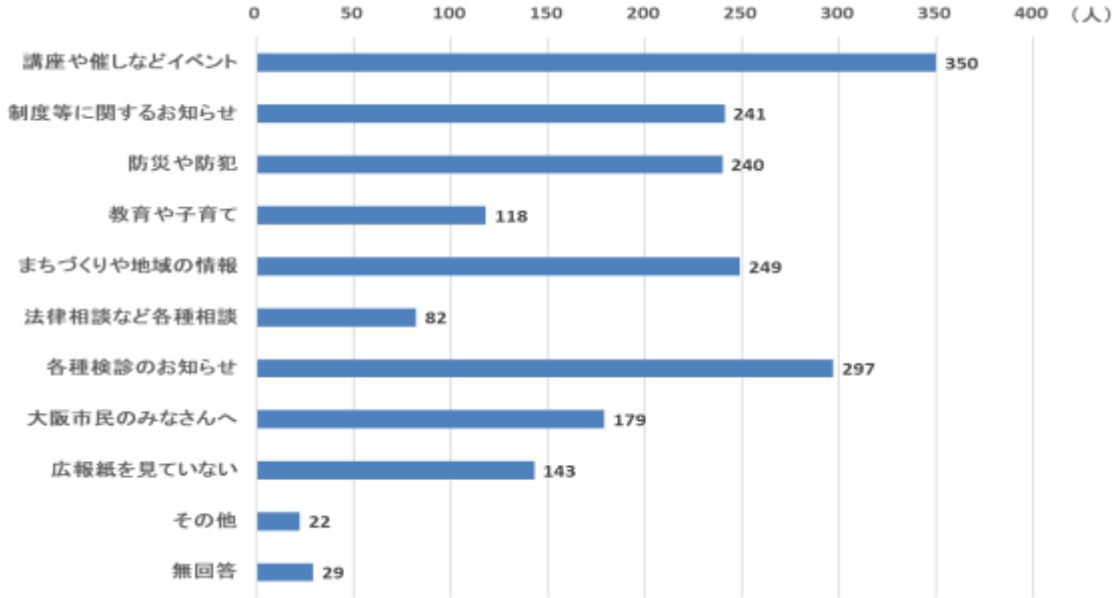
【問 24】 広報紙「広報ひらの」は、子育て、防災・防犯、健康、福祉ごとに情報を分類して色分けをし、わかりやすい文章や写真を用いるなど、様々な工夫を凝らしています。見やすい紙面だと感じますか？



「(1) とても感じる」が 19.5%、「(2) ある程度感じる」が 64.3%、「(3) あまり感じない」が 8.6%、「(4)感じない」が 4.0%となっており、多くの方に見やすい紙面だと感じていただいております。

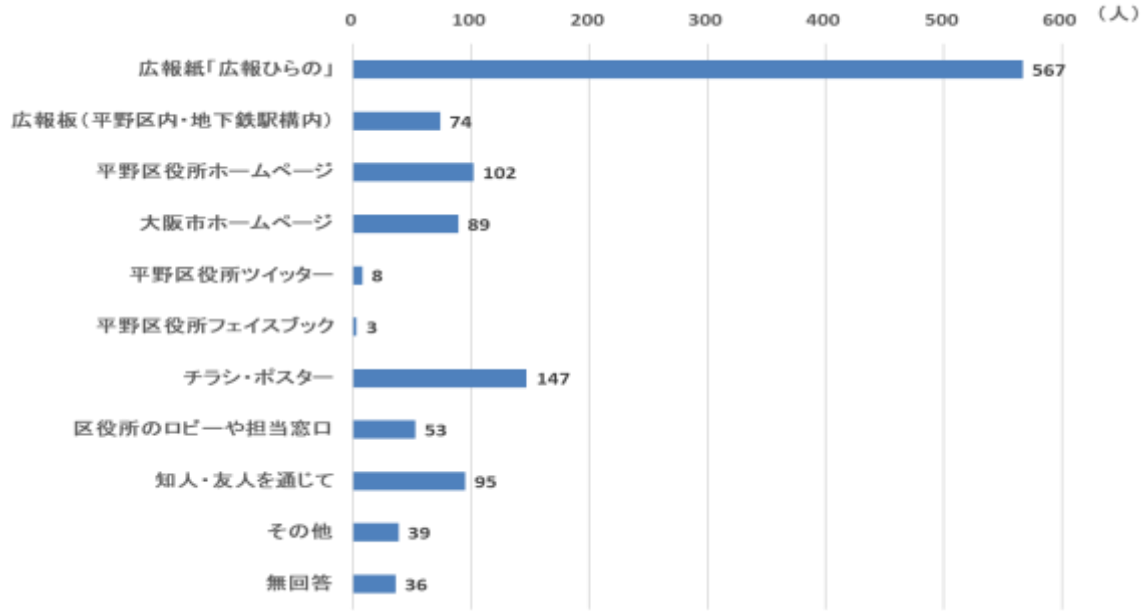
今後もより見やすい紙面となるよう、努めてまいります。

【問 25】 広報紙を毎月発行していますが、どのような項目をご覧いただいていますか？ （複数選択可）



昨年に引き続き、「(1) 講座や催しなどイベント」が 350 件と最も高くなっており、次いで 200 件以上の回答項目は、「(7) 各種検診のお知らせ」(297 件)、「(5) まちづくりや地域の情報」(249 件)、「(2)制度等に関するお知らせ」(241 件)、「(3) 防災や防犯」(240 件)となっています。

【問 26】　区政（市政）に関する情報はどちらから得ていますか？（3 つまで選択可）



「（1）広報紙「広報ひらの」が 567 件と最も多く、次いで(7)「チラシ・ポスター」が 147 件、「(3)平野区役所ホームページ」が 102 件となっています。その他としては、回覧板や新聞というご意見がありました。

昨年度より広報紙「広報ひらの」を全戸配布したことにより、手に取っていただける機会が増えたと考えられます。「大阪市・平野区 HP」の回答は 40 歳代の方から多く、様々な SNS も活用しての広報にも努めてまいります。

【問 27】 区政に関するご意見を自由にお書きください。

昨年度と同様に、区政・区役所関連が 52 件と最も多く、次いでまちづくり（29 件）、福祉関連（26 件）、地域関連（22 件）、防犯・防災（16 件）となっています。

ご意見の内容（抜粋・要旨）

〔区政・区役所〕

- 制度の改正など高齢者にもわかりやすくして欲しい。
- ご近所の付合いもなく、平野区でこんなにも区民の為の取組があるとは知らなかった。これからは興味を持って行きたいと思った。
- 引っ越してきて良かったと思う。
- 平野区は大阪府の各市と同等以上の人口を有するのに、区長の決定権、予算、独自政策を実施できるような行政組織にすべきであると考える。
- 区役所には、それなりに用事ができて、よく行く方だと思うが、待ち時間が長いとか、それは仕方がないと感じている。対応は親切で、雰囲気がとてもいい。平野区に住んで、行政に、環境に、とても感謝している。
- 平野区役所全部にみなぎる柔らかな優しいムードが何より最高の財。そこから出される情報、なされる活動は文句のつけようがない程。
- 夏の区役所の室内温度を下げて欲しい。区役所に行った時にしんどかった。職員の業務にも影響があると思う。

- 全部ネットにしてくれないと、紙代がもったいない。税金の無駄使い。そもそもこのアンケートに意味あるのか？
- 昔に比べて区役所職員の対応等は柔軟になったと思う。
- あまりデジタル化を進めないでほしい。アナログ対応を残してほしい。窓口対応を残し、紙面によるやりとりが出来るようにしてほしい。ついていけない。
- 南部サービスセンターでの区役所業務の利便性を高めてもらえればと思う。
- 平野区将来ビジョン・多世代交流は進めるべき。
- 区民センター、区役所雑草が目立つ。
- このアンケートで知らない事の多さに気付いた。仕組みがよくわからない事からのスタートでもっと理解できれば生活に生かせるのかと思う。
- 区役所職員サービスは大変良くなっている。また、働きぶりも良い。一つあれば良いのが、地域の困りごと相談室。
- 平野区立の公立病院が必要。区役所の職員の仕事が遅い。
- 人口の多い平野区故にすみずみ迄行き届いた市政を。
- アンケート対象をもっと選択して送ってほしい。
- 一度家族のうつ病の事で相談したが役にたたなかった。もっと親身になって相談にのってほしかった。
- 役所の出張所も減り銀行もなくなりこれからどうなるのかと心配。
- 最近区役所の窓口に行く機会が何度かあり、多数の来所がある中、窓口の担当の方の対応がとても良く、気持ち良く用事を済ませる事が出来た。
- 区役所へ行った時手続きの待ち時間が長い。家で寝たきりの者の介護をしているので大変。電話で予約ができれば有り難い。
- 小さな組織でも、皆が満足出来ることが難しい中、大きな区となれば大変な仕事と思う。少しずつでも明るい平野にと頑張ってもらいたい。
- 当区も年々充実発展し喜んでいる。これからも歴史ある住み良い街として繁栄する事、行政組織に願望し祈念する。
- 広報ひらのは毎月読んでいたが、将来ビジョンなど他にもいろいろな取組みがあることを知ったのでアンケートに参加できて良かった。どんな世代の方も楽しく暮らしていけるよう一人一人が思いやりをもって、よりよい平野区になってほしい。
- 色々とやっている事に日常の中でふれていないと感じる。
- 「将来ビジョン―多世代交流」については大変良い施策であると思う。私もこれから高齢者層の一人となっていくため自動車を保有しなくても快適に暮らせる平野区を熱望している。そしてこれからの社会を担っていく子ども達が安心できる環境づくりもよろしくお願いします。
- ひらちゃんかわいいです。
- 平野区在住の外国人向けの情報告知(外国語版)がない。 現在、外国人の住民が増加しているにも関わらず、対応がない。 区役所内に外国人向けの部署を作るべきだと思う。
- もっと住民サービスの充実を図って住みやすい清潔で治安の良い街づくりを目指して欲しい。
- 土日祝の開庁日を増やしてほしい。
- 区役所、特に出張所の役所の職員は何故あんなに偉そうなのですか？わからないから聞いてお金払って書類もらうのに、不愉快な思いしていつも帰る。年長者の方ならば言葉遣いを考えてほしい。上から目線やめてほしい。
- 子育て世代やご老人に対する福祉はいろいろ言われていますが、今まさに働いている人に対して何も言及されないことに疑問を感じる。
- 住民の意見や質問をどこに行って言えばいいのか分からない。
- 区役所において、訪問者の要件を聞いて窓口を案内してもらえるのは大変親切でお互いの効率も良いと思う。
- 子供の数が少なくなり学年によっては1クラスという所もある様。小中学校でのクラブ活動も少なくなり、選択肢がとても少ない。地域のお祭りも屋台が昔の1／3くらいしかなくさびしい感じです。子供が安全に安心して暮せる町、お年寄や障害をもった人(うつ病などで働けない、出歩けない人も)安心して生活できる町、「平野区ってこんなエエ所やねんで」と胸をはって言える町づくりをお願いします。
- ネット弱者にやさしく。助けが必要な人におもいやりを。

〔まちづくり〕

- 平野区はとても大きな区ですが、もう少し緑化が進むともっと住みやすく住みたい街になると思う。
- 安心、安全な町づくりをお願いします。
- 子供たちが遊べる公園がない。今はコロナ禍でしかたがない状態ですが、どこへ行ってもボール遊び禁止。一方でお年寄りはグラウンドゴルフを楽しんでいる。子供もお年寄りも、ゆずり合って、楽しめるようにならないものか。
- 猫、犬のふん尿被害対策をお願いします。特に野良猫、飼い猫(区別がはっきりしない)のしつこいふん尿は目に余るものがある。大阪市で最も人口の多い区でありながら、都市整備が追い付いていないと強く感じる。幹線道路(国道 25号)を走るバスも利用者が少なく1時間に1本、そして最終が 19 時代とは全く利用価値が低い。人や物の行き来がしやすい区になれば活気付くと考える。
- もっと楽しく暮らせる街にしてほしい。充実した買い物や気分転換ができないのはとても残念でつまらない。公園の遊具も充実していないし、自転車がないと図書館にも行けない。移動図書館とか本にふれ合う機会を子供につくってあげてほしい。緑化にも力を入れてほしい。ゴミも多いし道路に自転車を置きっぱなしのマンションにも何も注意や撤去すらしない。事故が起きてから動くのでは遅いので早急に対応してほしい。
- 地下鉄はとても便利だが、市バスがあまり利用されていないのは残念である。オンデマンドバスに期待する。
- 区のイベント、講座等に参加しようとしても、JR 大和路線の踏切を渡って行かなくてはならず、高齢者が歩きで参加できる場所にも設けてほしい。また、歩道がデコボコで、手押車、車イス、ベビーカーが使えない歩道が多く、高齢者、障がい者にやさしい街にしてほしい。総合病院、大型ショッピングモールがほしい。子育ての若い人たちも住みたいと思えると考える。高齢者を考えると、車なしで生活しやすい地域にしてほしい。
- 登下校のガードレールやポールなど、もっと取り付けてほしい。
- ボールが使える公園を増やして欲しい。
- 赤バスが走っていた様にコースを考えてほしい。
- 地域に食料品を買えるスーパーがなく、とても不便。
- 道路ぞいの歩道は水はけの関係で少し坂になっており、車イスで通ると押す側は大変苦労している様です。車イス、歩行器、杖での歩行も安心して歩ける歩道作りをお願いしたい。
- 何に税金を使っているのか。住環境が悪すぎる。
- バス、電車の乗りかえなしで、区内の移動ができるようになったらうれしい。
- 区役所へ行く市バス等の乗り場とかコースとか詳しい地図等があればいいなと思う。
- 暮らしやすい区だと思っている。いろんな人が参加できる、楽しい行事があればぜひ知りたいと思っている。そんな活気のある街づくりをしてもらえればうれしい。
- 地域によって道路の整備が違う。自転車のタイヤがキズを付けるような悪路も有る。また、これ以上キレイにする必要が有るかと思われる道路も有る。住民の生活する格差を無くすよう希望する。公園を作っても手入がなされていない。
- シルバーカーが安全に通れる道路にしてほしい。駅に公衆電話がなくなっている。
- 道路や環境整備をしてほしい。段差がありすぎてパンクしやすくて困っている。
- 町が乱雑で川の横や道の木の手入れがなく、汚い。
- 公園の草刈りをお願いしたい。カラスの威嚇や草が生えていて利用できず困っている。
- 駅の利便性(ホームドア、エレベーター)

〔地域関係〕

- 地域活動や近所の人とのつながりの大切さを感じている。高齢者や障がいがある方々への配慮を望む。
- まちの安全の為に「地域見守り隊」が車でパトロールしていることに感謝する。スマホ歩きや自転車走行中のスマホ等危険を感じることが多い。学校の下校時間帯及び日中においても放送で安全を呼びかけながら、車で街中を見守ってもらえると嬉しい。
- 町会への加入しなくても地域とのつながりができて、助けあえる平野区であってほしいと思う。
- 区民ギャラリーの存在や展示予定・内容などをもっとアピールして欲しい。地域の取り組みが増えて、様々な年代や立場の人が参加できる充実した交流事業があればいいと思う。遺跡や古道、古民家も。そして文化や技術も残っている歴史的な良さを住民が知ったり、学んだり、守ったりできる取組は必要だと思う。

・ 人と話す機会が少なく、オープンな場所がもう少し有ればいいと思う。
・ 地活協の活動に地域差がある様に思われる。
・ 地域活動協議会と地元住民がもっと一体となって活動すべき。自治会未加入宅が多いのも、それが原因の一つだと思わざるを得ない。
・ 健康で元気な高齢者が気軽に地域活動に参加できるシステムを構築する必要性を感じる。
・ 祖母からよく見守り活動の様子を聞かせてもらっていた。子ども達の安全はもちろん、祖母も通学中の子どもと話すことで元気をもらっていた。平野区民まつりの放送をたまたま視聴し、内容もわかりやすく、家族で楽しく視聴させてもらった。
・ コロナ禍でゴミをひろうのもはばかられるが、感染対策をして、区民のみんなと、ゴミを拾う活動を旗揚げしてもらえれば、ぜひ参加したい。
・ 地域のつながりを感じられる区だと思う。 現在子育て中なので、この地域のつながりや見守りの目はとても有難い。このようなつながりが、区全域に広がることを願っている。
・ 子供やお年寄りの見守りを区でしてほしい。各家庭や学校に委ねられても仕事があり、区の行事に参加したくてもできない。
・ 若い世代に向けて区政(市政)などわかりやすく教えてほしい。ボランティアやその他イベントも気にはなるけど内容がわからず誰に聞けばいいのかもわからない。聞いたら参加みたいな風潮もありそうで壁が高く感じる。地域企業、(カラオケ、居酒屋、ファミレス等飲食店やコンビニ、スポーツジム、習い事教室) お店などを交えて区民の活動があると敷居が低くなるように感じる。
・ 地域活動をされている高齢の方はどちらかというと子育て世代を受け入れる体制ではないと感じる。そのため、地域のためにという気持ちになれない。ボランティアでこどもたちの登下校の見守り活動をしていただいている方にはとても感謝している。
・ 時間が出来たらボランティアをしたい。
・ 小学校の下校の見守り隊など作ってほしい。高齢者の方が集まれる場所など増やしてほしいです。

〔福祉関係〕
・ 今、団地は老人ホームみたいになっている。老々介護の人達、1 人暮らしの人、家の中がゴミだらけの人、そんな家がどの棟も多くなっている。また、団地を出る場合の荷物の処分の方法など、どこに連絡したら良いのか一度そのあたり老人学習の様なもの開催してほしいです。老人ひとり暮らしで見寄りも無いという人も多い。
・ 毎年胃・大腸ガンの検診を受けていたが、今年から胃ガンの検診が区役所で受けられなくなった。以前の様に、一度に両方受けられるようにして欲しい。
・ 各科の整った病院を多くの人が望んでいる。平野区は人口が多いのに大きな病院が無いのが残念。
・ 戦後の経済成長期に十分に道徳教育を受けられなかった世代に教育の必要がある。自分の子供に十分教育出来ずにいじめや育児放棄が起きている。教育の中身や必要性を理解していない。
・ 点字ブロックの段差がありすぎて自転車のタイヤが低い所へ落ちるとハンドルを取られそうになり何度も恐しい思いをしている。
・ 平野区には高齢者が多いので高齢者が住みよい町にしてもらいたい。
・ 高齢者向きの e スポーツ等の講習会の実施(神戸市では実施)。高齢者がネット社会に対応できるように講習会等実施してほしい。
・ 生活保護者のめぐまれた生活を見直して下さい。たまにしか行かない区役所に大声で怒る高齢者が必ずいる。これから数十年支払いしていく税金は自分にリターンしてくるのか不安。
・ コロナ禍で生活困窮している一人暮らしの若者達のきめ細い見守りと生活支援があればと願う。
・ 老後の高齢者が独身でも住みやすい(部屋探しなど)町づくりをしてほしい。
・ 近くのコロナ対応している医療機関の情報がわかりやすければいいと思う。
・ 学費支援制度や乳児医療の所得制限の緩和。
・ 母子家庭の子供がずっと不登校。その母親はずっと子供に怒鳴り散らしている。そんな家庭を学校教師や区の担当 CW は訪問したり事情を聞く様子もなく放っているように思う。親ではなく子供達の気持ちを聞いてあげてほしい。

・　生活保護は正しく運用出来ているのか。
・　生活保護の医療費を 1 回 500 円くらいの有料にしてはどうか。

〔子育て〕
・　保育園など受け入れが少ない。しかも障がいのある子を預かってもらえる所も少ない。この先の学校に関しても同じく不安に思う。出産→子育て→検診→保育園→教育これら全てがスムーズに行けるような形を作ってほしい。
・　こどもの通学時の一定時間、車は通れないように協力してもらえる道があったらいいと思う。小学生・中学生になると自分で通学するので、学校までの道で、少しでも事故の心配が減るよう工夫できれば、親も安心できると思う。
・　昔は図書館で勉強できたが、今はできない様なので、こどもが集中して自習出来る場所があればと思う。
・　親が病気、虐待、経済的困窮に陥った場合行政の支援が遅い場合の”駆け込み寺”が必要に思う。住民が行政に通報しても、なかなか対応するまでに時間が係る。
・　公園や学校のいきいき以外で、こどもたちが安全に安心して学んだり、遊んだりできる場所を増やしてほしい。
・　日曜日にこどもと過ごせる場所を増やしてほしい。コロナ前は子育てプラザに月2回日曜日はファミリーデーがあり参加していたが、今は月1回になり予約制になったので予約も中々とれず晴れていたら公園に行きますが雨の日に過ごせる場所と母親も少し休憩できる場所がほしい。
・　コロナ等で減給になった子育て世帯へ5万円支給の案内をもらいましたが、減給していない世帯への郵送は紙、切手のムダづかいと思った。そちらで減給した世帯を特定するのは難しいかもしれませんが SNS や HP、ネットなどお金のかからない方法で告知すれば良いのではと思った。
・　図書館が遠くて不便。移動図書館をこどもと利用したいが、日中は仕事で利用できない。喜連西保育園の近くの団地がなくなった所は公園が少ないので、公園にならないかなと思っている。
・　学生減少による学校の統廃合をすすめて、活気ある学校生活へと移行して欲しいです。また、小学校から教員の学科担当をする事で学力 UP につながるのではと思う。
・　公園が多くて助かっているがもう少し整備をしてほしい。雑草がのびすぎて子どもが遊びにくい。コロナがおさまれば親子で参加できる(未就学児からでも)イベント(スポーツ、自然などの体験等)をたくさん開催してほしい。他の市区町村のようにインスタグラムで情報発信してもらえるとより子育て世帯の方に情報を知ってもらえると思うのでアカウントを作ってほしい。
・　若者への教育に欠けているものは「勉強をする場」である。家庭や学校の人間関係等、様々な理由により「勉強をする時間、場所、教材」が奪われている。学校では不十分。特に、場所の問題は個人の力では解決不可能であり、若者専用の勉強用図書館の設立が必要。
・　大小様々な公園が有り子供を遊ばせるのには便利ですが、砂場の手入れが全然出来ていない。遊具に関しても、小さい子が遊べる公園と小学生以上が遊べる公園とに別れているような気がする。(例えばブランコでも身体を包む様な物と平らな板だけの物とでは年齢差が生じる)全ての年齢の遊具は予算的に難しいのかも知れないが、残念。
・　子育て世代支援予算を拡充してほしい。
・　平野区は高齢者が多いため、どうしても高齢者施策が中心になると思うが、子育て世代の声も聞いてもらいたい。ボール遊びができる場所が少ないのでぜひ作ってほしい。

〔防災・防犯〕
・　治安が悪い。交通ルールを無視する人が多い。
・　町に防犯カメラの設置など積極的な取組を希望。犯罪のない町、安心して外出できる町になるように尽力していただく事を望んでいます。
・　地域でゴミの問題が話し合われていたが中々むずかしい様です。マンションのゴミの出す場所を区で何かできないでしょうか。ゴミの処分はタダでない事をもっと啓蒙するのも必要ではか。きれいな町は防犯にもつながると思う。
・　区役所から流れてくる放送が、ビル群(マンション棟)に反響し聞き取れない。
・　犯罪発生件数が減少しており、すばらしいと思う。引き続き減少し続けるよう願います。自転車のマナーについては危険だと感じることが多々ある。実際に事故として扱われたり、相談されている件数よりも多くの人が痛みや恐怖など苦痛を感じているのではと周りをみると思う。

- 自転車に関係する事故が多いと思う。事故まで行かなくても、ヒヤリハットの場面が多い。大阪府警と連携して自転車の交通マナー向上の取組を進めてほしい。併せて、取り締まりも厳しくしてほしい。 違法駐輪対策も。駅前に違法駐輪が多くて歩けない。
- 自然災害への取組み(特に地震)と防犯。
- 子供や高齢者がベビーカーや車イスで安全に移動できるように道路の段差をなくし大雨が続いても床上に浸水しないように対処してもらいたい。
- 洪水や内小氾濫に対する防災対策強化。コロナ禍でストップしている公園の樹木の伐採(台風時に樹木が折れ停電になった)。
- 子供達の命を守るため公助からスタートしてほしい。
- 青少年の団地の敷地内でのタバコのポイ捨て等夜中に騒ぐ等長年悩まされていた。パトロールの強化とコミュニケーションをとり、安心な町づくりを考えてほしい。
- 自助、共助、公助を理解協力出来ればと思う。
- 治安のよい安心安全な町に。

〔広報〕

- 情報発信していてもその内容を知らないという人が多いと思うので、アピール力を高める必要があると思う。(手に取ってもらえる工夫が必要)
- 広報誌や、チラシは良く目にするけれどあまり真剣に見ていないことを実感した。
- 今まで区役所のホームページを見なかったのですがこれからはホームページを拝見する様にします。
- 区役所が遠くて、なかなか行けない状態です。唯一情報を知るのは「広報ひらの」です。
- これまで通り、必要な情報の発信をお願いします。
- 広報誌の発行などされているみたいですが届いていない。SNS(フェイスブック・ラインなど)でもっと簡単に頻繁に届けてもらったほうが受け取りやすいのかなと思う。
- 全世帯に配られている「広報ひらの」の内容を充実させ、今現在区政と関わりの薄い人たちにも取り組み内容をわかってもらったり、必要な情報が必要な人へより伝わるようになればと思う。
- 「ひらの」という宣伝用文章で満足しているのでは。
- イベントなどの告知力が弱く、情報が届いていない。インターネットを活用しているが部分的であり、高齢者にも若者にも認知度が低い。広報紙についても、一方的な情報発信になっていて読者からの意見を取り入れる仕組みになっていない。 誌面上で、インターネットを活用したご意見箱などを取り入れ広く区民の意見を取り入れるのはいかがでしょう。
- 広報の全世帯配布に感謝します。今後も配布よろしくおねがいします。
- 市職員の給与等の広報紙への記載は区役所職員への嫌がらせのようにも見れる。
- 周知事項も駅の見やすいところ(改札付近)なら見ると思う。スーパーや病院などに掲示するなどでも様々な広報ができると思う。区内の小・中に通う子どもがいないと情報源は中々ないので、せっかくの企画はどんどんアピールしてください。

〔その他〕

- 市営・府営住宅が多く周辺道路に駐車する車が多く通行の妨げになっている。
- 外に灰皿を置いてタバコの煙が来るのが困る。歩きタバコや自転車タバコももっと取り締まってほしい。
- 環境問題の取組として廃油の有効活用を。
- 区民センターでワクチン予約できない。もっとワクチンの予約多くしてほしい。
- 市と府がうまくやっていると思う。
- 3 回目のワクチン接種は、電話で予約できるようにして下さい。パソコンもっていない人もいます。コロナで困っている人もいるので区民に 10000 円給付して下さい。
- 亀井西交差点の直進矢印信号は不必要なので直ぐに撤去して下さい。
- 緑化事業をすすめていますか。町の緑化・清掃などを担う有償ボランティアを考えてみてはいかがでしょうか。
- コロナ感染者数のリバウンドが怖いので具体的に対策をお願いします。

- 別添のチラシの文字が小さくて見にくい。ボランティア活動を活発にする上で働く意欲を高めるために有償のボランティアの人材を育成し、働く意欲を高め住んでいる地域に対する意識を高める方法もあると思う。有償にすることで責任と意欲がもてるのでは。
- 長吉六反にあるクラフトパークでの体験講座の内容ですが、もう少し費用が安いものがあれば利用したいと思うので検討してほしい。土・日の講座を増やして欲しい。(大人の英会話の講座などあれば参加したい)
- 市営住宅の中に大きな郵便局を作ってもらいたい。ATM を増やしてほしい。トイレも使えるようにしてほしい。来客用のトイレがあったら便利。
- ゴミの分別をもっと周知してもらうよう工夫してほしい。
- 外国人向けの日本語教室。
- 教育現場でのいじめ問題に対して隠ぺいしようとしたニュースをよく耳にする。教育委員会等しっかり向き合って的確に対処してもらいたい。
- 市府営住宅の番号(棟の番号)今は数字で表しているが迷っている高齢者を良く見かける。動物の絵とか花の絵とかにしたら覚えやすいし人にも教えやすいと思います。
- 個人で野良猫の TNR をしていますが、手軽にたくさんの方ができるよう助成制度を強化して猫と人が気持ちよく暮らせる街にしてほしい。